



THE EIKO ALUMNI 94

2020年10月1日発行 ©2020 発行人:栄光学園同窓会・山田宏幸 編集人:高橋英治 印刷所:株式会社さんこうどう
発行元:栄光学園同窓会 〒247-0071 鎌倉市玉縄4-1-1 ☎0467-44-8875 <http://www.eikoalumni.org>

コロナ禍による相次ぐイベント中止

前号アラムナイ93号の校了間際に栄光祭の延期の情報があったものの、結局本年度の栄光祭は中止となりました。のみならず、学園の授業も自宅学習期間を設けざるを得なくなり、夏休みも短縮、体育祭なども中止と年間の予定にも大幅に変更が生じています。

同窓会の活動としても、例年栄光祭初日に開催される総会は、書簡とメールによる議案の承認依頼をもって総会とする初めての試みとなりました。その他の栄光祭の期間に予定していたOB追悼ミサ、OBの部屋ALUMNIも中止となっています。前号でお知らせしたフォス先生ご帰天30周年記念展示は栄光祭にはお披露目できませんでしたが、形を変えて実施すべく検討しています。

2020年度同窓会定期総会のご報告と同窓会委員会活動について

2020年度の同窓会定期総会は栄光祭も中止となり、新型コロナウイルス感染症の拡大の恐れのある中、代議員の皆様にご参集いただくことも憚られました。このため、会則に規定はありませんが、常任委員の皆様のご了解を得たうえで、6月5日に議案書を代議員宛に郵送させていただき、6月22日の期限までに回答をいただくことで議案の審議をさせていただきました。

その結果、実に124名の代議員の方から回答をいただき、本誌別ページに掲載する通り審議を行うことができました。

これは、前年2019年度定期総会へのご出席者が78名であったことから、多くの代議員の方に本年度の異例の郵送回答による審議にご理解いただけたものと感謝する次第です。

同窓会執行部では毎月開催している執行委員会や特別委員会の開催においても、アロイジオ会館の会議室に集まることなく、ZOOM会議を使いリモート環境での討議を行っております。密にならない状況下での会議室への参集も再開し、リモート参加者同時の議事進行もスタートしました。

しかしながら、歴史文学散歩やOBフォーラム、JJHAFイエズス会校4校合同同窓会などの活動は目下見合わせ中であり、今後の活動について関係者が検討を行っているところです。今後の活動については同窓会ホームページなどにおいてご連絡してまいります。

OBによる母校訪問についてのごお願い

栄光学園望月校長先生より部活動などで母校を訪問するOBの方向けに、新型コロナウイルス感染症が生徒たちに広まらないように注意するためのお願いがありました。

教師への事前連絡、健康状態の確認、マスク着用、守衛室での手続きなど、同窓会ホームページに望月校長先生からの書簡を掲載しておりますので、内容をご確認のうえ確実に実行していただけますようお願い申し上げます。

主な目次 No.94

学園からのメッセージ	2	恩師のこと	19
同窓会会長ご挨拶	2	OB便り	21
同窓会活動	3	同期会	26
特別委員会報告	11	訃報・お知らせ	28
母校の様子	16		

学園からのメッセージ

栄光学園中学高等学校 校長 望月 伸一郎

同窓会のみなさまには、日頃より学園の教育活動に対し多大なるご支援をいただき、心から感謝いたしております。

さてみなさまもご存知のとおり、新型コロナウイルス感染症により、本校も教育活動を大幅に変更することを余儀なくされています。特に毎年5月に開催している栄光祭は、ひとたび6月への延期を予定いたしましたが、結果的に中止とさせていただきます。

栄光祭は、卒業生の方々を母校にお迎えするまとない機会です。栄光祭期間中には一年間の物故者のためのミサが行われ、ご遺族の方々にもご参加いただいております。特に今年は、初代校長のグスタフ・フォス神父様が亡くなってからちょうど30年の節目に当たる年でした。それにちなんで、同窓会のみなさまには記念の展示をご準備いただきました。

それにもかかわらず栄光祭を中止し、ご来校いただく機会、展示の機会をなくしてしまいましたこと、誠に申し訳なく、この場をお借りして心よりお詫びを申し上げます。

また栄光祭のみならず、秋の体育祭も中止といたしました。騎馬戦をはじめ体育祭の種目を感染予防しながら行うことが難しく、また感染が収束していない段階では、学外の方々に自由に校内にお入りいただくことはできない、という判断です。

全国の学校に対する政府の休校要請により、本校は3月から5月までの3カ月間を臨時休校にしていました。その間、ほとんどの教科はオンラインで授業を行っていましたが、これだけの長い期間、キャンパスに生徒の姿がなかったことはかつてありません。いつもは生徒たちに踏まれていた草たちも、少し伸びていました。

学校は6月から再開され、延期となっていた中学の入学式も6月に行いました。現在は、朝夕の交通機関の混雑をできるだけ避けるため、始業時刻を遅くして授業時間を少し短縮しながら進めており、放課後の課外活動も時間を短縮しています。

生徒にとっても教員にとっても、収束の時期がわからず大変にストレスのかかる状態ではありますが、先日の1学期の終業式で私からは、フランスのジャック・アタリ氏の言葉を引用して、こうしたパンデミックのときだからこそ、(楽観主義ではなく)ポジティブに生きること、(利己主義ではなく)利他主義を生きることがを話しました。

現在、卒業生のみなさまにも、母校にご来校いただく際には、3日前から検温していただき、当日は守衛所で来校者の確認を受けていただくなど、感染拡大防止のため、通常にはないことをお願いしています。(詳細は学園ホームページの「ご来校の方へ」をご覧ください。)誠に申し訳ございませんが、なにとぞご理解とご協力をいただけますよう、お願い申し上げます。

同窓会会長ご挨拶

栄光学園同窓会会長 山田宏幸 (30期)

会員の皆さま、新型コロナ禍の中、ご無事にお過ごしでしょうか。

さて、前号“THE EIKO ALUMNI”第93号の原稿作成時には、新型コロナウイルス感染症がどのように推移するか、全く見通せない状況でした。そのような状況下で、2020年度の同窓会事業については、例年通り5月に定期総会を開催し、事業計画等をご承認いただいた上で、様々な事業を実施させていただくように考え、第93号の中でご説明を差し上げました。

その後、新型コロナウイルス感染症が拡大し、緊急事態宣言の発出に伴い学園が休校となり、栄光祭も中止となりました。例年栄光祭初日の午後にご参集いただき開催する同窓会定期総会も断念せざるを得ず、ホームページでお知らせ致しました通り、議案書等を総会の代議員の皆さまに郵送し、内容審査をしていただき、議決権行使書により賛否を頂戴するという、これまでに無い形の総会、議案のご議決、ご承認とさせていただきます。

皆さまのご理解とご協力により、議案をご承認いただき、何とか2020年度同窓会事業を実施することが可能となり、今日に至っております。誠にありがとうございました。また、書面による総会が必ずしも“負”ばかりであった訳ではなく、多くの代議員の方から、様々、貴重なご意見をいただくことが出来ました。同窓会執行部として受け止めさせていただき、必要かつ可能なものは事業運営に反映してまいりますし、“栄光学園同窓会のビジョン検討”特別委員会でも今後の検討の参考にさせていただきます。なお、経過の詳細は、同窓会ホームページのトップページ“TOPICS”や、同HPの“事務局通信”～“執行部メッセージ”の“新型コロナウイルス感染症に係る同窓会の対応について(第1～3報)”をご覧ください。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症は、波こそあるものの、決して収束しているとは言えず、2020年度に予定していた同窓会事業は、その多くが実施出来ない状況です。

グスタフ・フォス初代校長先生ご帰天後30年の特別企画、新たなスタイルでのOBフォーラムの試行、歴史文学散歩、イエズス会校4校同窓会の定期的な共同事業の実施、栄光同窓会関西支部設立など、特に皆さんにご参集いただく事業は、新型コロナウイルス感染症の状況を注視しながら、今後の実施時期を探ってまいりますのでご了承ください。

同窓会では、2020年度も引き続き、“人を繋ぐ、人が繋がる同窓会”をテーマにしておりますが、残念ながら前述のとおりコロナ禍のため、直接“繋がる”事業を推進することは難しくなっています。しかし、このような時だからこそ、可能な手段で“繋がり”を意識的に持ち、出来るだけ心の繋がりを密にしていければと考えております。幸いにして、IT技術の進歩と環境の変化により、WEBによる会議等が可能となり、2020年度同窓会執行委員会、特別委員会は、ZOOM会議により、ほぼ予定通りのペースで開催出来ています。さらには、スケジュール的に参集が困難なメンバーもZOOM会議であれば参加出来るといった副次的効果も得られています。

また、月2回の定常更新をベースにホームページを一層充実させ、本ALUMNIとともに、情報提供の核としていければと考えておりますし、“EACON”による会員名簿サービスも、さらに使い勝手を改善し、アクセス数を増やしていければと思います。引き続き、皆さまから多様なアドバイスをいただき、反映させていければと考えておりますので、よろしくお願ひいたします。また、EACONに未だログインされていない方は、是非とも、まず一度アクセスしていただき、e-mailアドレス、住所、電話番号など、情報をアップデートしていただくとともに、ご活用いただければと思います。

今年度も、これからの本会のあるべき姿を模索するため、中堅、若手の幹事を中心に“栄光学園同窓会のビジョン検討”特別委員会を継続しております。本会の今後のあるべき姿を自由に模索するとともに、現執行部が先の執行部から引き継いできたものを次へ“繋ぐ”ことを加味し、同委員会メンバーが活発な議論を進めております。その中では、若手会員の意見を取り入れるため、60期代の会員とのZOOMによる意見交換なども行っています。すべての世代が参加できる、参加したくなる同窓会を目指すため、さらに議論を進め、今年度末には一定の成果をご報告する予定です。

2021年には、69期生を新たな会員として迎え、また、2023年には同窓会が70周年を迎えることとなります。コロナ禍の困難な状況ではありますが、学園、後援会、姉妹校とも積極的に連携、協力し、全ての世代、全ての会員が相互に、繋がりたいと思えば、いつでも、どこかで、何らかの形で繋がることできる、参加することができる同窓会に近付けるよう、執行部一同、頑張っております。会員の皆さまにおかれましては、今まで以上に、ご理解、ご協力、またご参加いただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

同窓会活動

2020年度定期総会(書面総会)議事録

同窓会執行部

2020年度定期総会は、新型コロナウイルスの感染が収まらず、代議員の皆様のご理解、ご協力をいただき、会則に規定のない「書面での総会」となった。

そのため、会長挨拶、校長ご挨拶等は割愛、決算、予算関連の3議題に絞り、議決権行使書で賛、否をお願いすることとした。その結果、以下の通り、3議題とも賛成多数で可決された。

【日時】 6月5日(金)総会案内発送

6月22日(月)議決権行使書締切

【場所】 集会は行わず、議決権行使書の郵送又はメール等電子的方法による議決権行使とする
書面総会

【出席者】

会長:山田宏幸(30)

副会長:関根修一(20)、増木洋介(30)

部長:青木嘉光(10)、島崎裕之(26)、高橋英治(28)、近藤亮介(45)

会計幹事:原田清朗(24)

幹事:中路喜之(29)、米山 操(30)、森 厚(31)、村井基彦(37)、河原光博(37)、大須賀喜彦(39)、西條 達(40)、米村俊彦(43)、

常任委員:前川 卓(1)、東海林 修(2)、鈴木宙明(4)、河相 董(8)、八木英樹(9)、太田元夫(11)、大島弘尚(14)、新井 隆(14)、坂本永造(17)、角皆茂樹(17)蓮沼 明(17)、菱沼徹臣(17)、早川光敬(18)、平山浩義(19)、広瀬裕敏(21)、平島 寛(24)、松本直樹(26)、石川英一(28)、磯村信一(28)、木村浩一郎(30)、宮川祐一(30)、石塚 亮(43)、黒川翔永(54)

事務局長:前山茂雄(13)

(以上役員・常任委員等 40名)

支部役員:古谷哲夫(物理部OB会 21)、平岡慎雄(インディアンクラブ 17)、山田匡通(三菱UFJ銀行栄光会 7)、藤村小弥太(シンガポール栄光会 3)、水島一郎(バドミントン部 28)、佐伯 賢(藤沢栄光会 15)、海老澤 猛(鎌倉栄光会 14)、岩崎孝之(山岳部OB会 10)、林 吉永(防衛省栄光会 9)、川田俊一(生物部OB会 8)、花井勝三(栄光学園野球部OB会 12)、森田 真(明治安田生命栄光会 29)、上原 真(栄光学園横須賀OB会 31)、田中尚武(逗葉栄光同窓会 10)、伊藤紀一郎(茅ヶ崎栄光同窓会 22)、

(以上支部役員 15名)

各期委員:遠藤 恭(1)、小島恒雄(1)、大石 進(2)、酒井伸雄(2)、沼田安弘(2)、富山英昌(3)、上原英雄(3)、天野 正(5)、中村正二(5)、角村新太郎(6)、三春勝正(6)、八木克道(6)、石川俊克(7)、荻原佳樹(7)、齋藤 肇(7)、高井直紀(8)、内山正樹(9)、小久保勝右(9)、奥澤順一(9)、高井 明(10)、奥山 巖(11)、牧野文勝(11)、花島克彦(11)、玉置義三(12)、高須 保(13)、谷 繁信(13)、徳本恒徳(13)、井出城二郎(14)、岡崎一郎(14)、高垣洋太郎(14)、小林 一(15)、宮寄拓郎(15)、杉浦俊紀(16)、波多康治(16)、寺田誠一(17)、平井明登(18)、勝見 明(19)、篠原拓郎(20)、高村栄二(20)、小池正克(22)、小林晋一郎(22)、名執宗彦(22)、井上直樹(23)、呉東正彦(26)、原 啓(27)、周佐喜和(28)、橋本英昭(28)、佐野元(29)、前田真孝(29)、宮崎一秀(31)、小森正俊(33)、加藤太一(37)、川村貞知(37)、鶴飼泰三(40)、佐々木健太郎(40)、田中国広(41)、横山 裕(41)、廣瀬治昇(43)、岩間英明(45)、北村朋史(46)、松岡遼太郎(49)、片桐悠貴(51)、坂本 淳(51)、平 光生(59)、河口大洋(61)、水嶋 玲(61)、青 新平(62)、佐藤航貴(67)、土屋和輝(68)

(以上各期委員69名)

(総計: 議決権行使書回答者 124名)

【配布資料】 2020年度定期総会議案書

議案説明書

議決権行使書

【議事内容】

1. 68期委員紹介 (議案書による報告のみ)

村上尊生、日野雄介、裏野凌央、土屋和輝、内川直哉の5名が68期委員となります。

2. 2019年度事業報告 (議案書による報告のみ)

2019年度は、テーマである「人を繋ぐ、人が繋がる同窓会」を実現するため、広報の充実及び名簿情報の新たな形で会員間の共有に向けた取り組みを中心に、諸施策を進めた。

ホームページは、広報部及びホームページ運営委員会を中心にさらなる充実を図り、月2回の定常的な更新と併せ、会員への情報提供の核とした。また、会報The Eiko Alumniは、定例的に年2回発行し、ホームページと連携して内容の充実に努めた。

名簿は、特別委員会「会員名簿とEACON」による検討と定期総会を経て、当年7月から電子情報による本格的なサービス提供を開始した。公開の是非を含め会員個人が自らの情報を管理する仕組みであることもあり、ログイン率も少し

ずつ向上している。

JJHAF(イエズス会校同窓会連絡協議会)を六甲伯友会が幹事で行い、4校同窓会の連携を深めた。さらに11月には、4校同窓会の共同イベントとして、4校校長によるパネルトークセッションを開催した。また、OBの部屋ALUMNI、歴史文学散歩などの定常的な事業を、例年通り行った。

会費は、会員への働きかけを行っているものの、納入率はほぼ横ばいとなっている。納入方法について具体的に新たな手法導入を検討したものの、課題もあり実施には至っていない。

活動サポートでは、関西支部設立に向けた幹事団へのサポートを行った。また、「オール栄光ゴルフコンペ」にも引き続き協力した。

当年度は新たに『栄光学園同窓会のビジョン』検討 特別委員会を設け、同窓会の今後のあるべき姿について、増強した中堅、若手幹事を中心に議論を進めた。一定の中間的報告の取り纏めは出来たものの、大きなテーマであり、具体的な課題も多岐に亘るため、次年度も継続して検討を進めることとした。

同窓会事業やその運営との関わりにおいて、学園や後援会との連絡協議、情報共有を密に行い、相互に有用な協力関係の構築に努めた。また、学園アーカイブの整理にも協力した。

2.1 総務部

特別委員会「会員名簿とEACON」では、2018年8月以来議論を続けてきたが、当年7月に従来の「会員名簿」の印刷発行に代え、EACONによる「会員名簿」の配信を開始することができた。

学園から依頼のあった「学園アーカイブ」の整理作業の手伝いを当年に2度実施し、必要な整理は終わることができた。

事務局とは、特に「EACON会員名簿」配信作業で、緊密な協力を行った。

イエズス会校同窓会連絡会(JJHAF)は、11月30日に六甲伯友会が幹事で開催され、会長、副会長が出席した。

2.2 財務部

(1)会費請求については、口座振替に移行済みの会員に対して当年度分2,500円の引き落としを実施した。また、振り込みで納入している会員については、第2グループ732名を対象に、4年分(未納がある場合には8年分)一括振り込みの郵便振替の案内を送付した。さらに、前年度までに請求した第1、第3及び第4グループのうち未納の会員561名にも再度納入を依頼した。

(2)当年度も前年度から引き続き、各種イベントの参加者で会費が未納である会員について積極的に納付をお願い

する等、地道な会費納入依頼活動を実施したものの、会費納入率はほぼ前年(44.9%)と同水準の45.0%となった。

(3)一方で、前期から引き続き経費の節減と予実管理に努めたが、当期に初めて発行した会員リストの費用等がかさんだこともあり、年度の収支については2百万円の赤字となった(前年は1百万円の黒字)。

2.3 広報部

(1)会報アラムナイ

同窓会報 THE EIKO ALUMNIは第92号を10月上旬に、第93号を2020年4月上旬に発行した。

(2)同窓会ホームページ

ホームページは月に2回の頻度で記事の更新を行っている。また、栄光祭アルバムなどの記事のスタイル(学園だより)を新規に提供した。

(3)EACON

EACONによる名簿データ入力促進を兼ね、当年5月に会員リストを作成し、配布した。2020年3月に卒業した68期生にもこの会員リストを配布している。

2.4 事業部

A 同窓会員交流事業

(1)ホームカミング・デイ

例年通り、栄光祭(5月11~12日)においてOBの部屋ALUMNIを設置し、飲料や軽食の提供、同窓会事業の紹介等を実施した。今年は66期を幹事期とし当日の運営を任せた。引き続きこの仕組みにより持続的な運営

をしていくこととする。

(2)OBフォーラム

準備が整わず残念ながら当年度中の開催はできなかった。今後、持続的に開催できる運営上の仕組みを検討し、定期的な開催を目指す。

(3)歴史文学散歩

6期三春勝正氏、14期大島弘尚氏を中心に、年3回の歴史・文学散歩を実施した。

2019(令和1)年度収支計算書

栄光学園同窓会

自2019年4月1日

至2020年3月31日

(単位:円)

収入の部		予 算	決 算	差 異	備 考
1.	前 年 度 繰 越 金				
2.	当 期 収 入				
	入 会 金 収 入				
	会 費 収 入				
	過 年 度 会 費 収 入				
	名 簿 広 告 収 入				
	受 取 利 息 収 入				
	雑 収 入				
	前 受 金 収 入				
	(調整勘定)				
	前 期 末 前 受 金				
	当期収入 計				
	収入の部 合計				
支出の部					
1.	総 務 費				
	給 与				
	通 信 費				
	交 通 費				
	印 刷 費				
	事 務 用 品 費				
	会 議 費				
	慶 弔 費				
	器 具 備 品 費				
	手 数 料				
	補 修 費				
	雑 費				
	予 備 費				
	小 計				
2.	事 業 費				
	会 員 リ ス ト 印 刷 費				
	会 報 印 刷 費				
	発 送 費				
	編 集 取 材 費				
	ホ ー ム ペ ー ジ 運 営 費				
	ホ ー ム ・ カ ミ ン グ デ イ 運 営 費				
	支 部 ・ 活 動 グ ル ー プ 等 支 援 費				
	OB ゼ ミ 運 営 費				
	栄 光 OB フ ォ ー ラ ム 運 営 費				
	JJHAF 等 活 動 費				
	同 窓 会 記 念 品 製 作 費				
	寄 付 金				
	小 計				
	当 期 支 出 計				
3.	次 年 度 繰 越				
	支 出 の 部 合 計				
	収				
	支				

ホームページへのバックナンバー掲載に際し、2019年度収支計算書の掲載を割愛させていただきます。

(広報部)

(4) JJHAF共同イベント

姉妹校3校同窓会の関東支部との初の共同イベントとして、9月18日に「イエズス会姉妹校4校長パネルトーク ～4校ジョイント懇親会～」を開催し、4校OB約100名が上智大学食堂に会した。今後も継続的な取り組みとしていく予定である。

B 在校生支援事業

(1) OBゼミ講師派遣

例年通り、高1ゼミ及び公開ゼミへのOB講師の派遣を行った。2019年度は29期と39期が担当した。

2.5 活動サポート部

(1) 各期活動支援

当年度は、同窓会が把握した情報によると、延べ20回ほど同期会やゴルフコンペ等の活動が開催された。

(2) 支部活動支援

当年度は、同窓会の把握では、22回の活動が行われた。

母校地元以外でも支部は継続的に活動を行っており、北海道・北京でも活動が行われた。部活動や業界でも継続的に活動が行われている支部がいくつか見られる。

関西支部については、8月より設立準備に着手、3月に設立総会開催の運びであったが、新型コロナ騒動の影響で延期となった。

(3) その他活動グループ支援

2019年8月25日(日)によみうりゴルフ倶楽部で開催されたオール栄光ゴルフコンペは、85名の参加があり、盛況であった。

(4) 社会貢献活動支援

当年度も東ティモールイエズス会校への支援を行った。

3. 議題

第1号議案 2019年度決算承認に関する件

(1) 2019年度収支報告書(前ページ)

(2) 貸借対照表

(3) 監査報告書

議決権行使書 賛成123、反対0、棄権1。賛成多数で可決された。

貸借対照表

(2020年3月31日現在)

栄光学園同窓会

資産の部	(円)	負債・正味財産の部	(円)
ホームページへのバックナンバー掲載に際し、2019年度貸借対照表の掲載を割愛させていただきます。 (広報部)			

監査報告書

2019年度(2019年4月1日から2020年3月31日まで)の

栄光学園同窓会収支計算書及び貸借対照表の各事項について監査したところ、

その内容は適正なものと認めます。

2020年4月11日

会計監事 原田 清 朗



会計監事 上 甲 雅 敬



第2号議案 2020年度事業計画

2020年度は、ホームページ及び会報THE EIKO ALUMNIのさらなる充実と連携、EACONによる名簿情報の充実と会員相互の情報共有、利便性の向上を促進していく。また、紙面の名簿発行を行わないことを踏まえた、会員サービスのあり方を検討するとともに、その一方策として、OBフォーラムを進化させ、新たな定期的、定常的な実施形態を試行する。イエズス会校4校同窓会の共同イベントも実施していく。

学園のアーカイブ情報の整理に引き続き協力するとともに、学園祭においてグスタフ・フォス初代校長先生ご帰天後30年特別展示企画を実施し、その後の常設展示も学園の意向を踏まえ検討する。また、アーカイブ情報のホームページ掲載なども行っていく。

同期会・支部のさらなる活性化を促すとともに、各委員会、支部会、イベントなどをきっかけとし、若手委員、幹事の発掘などに努める。また中堅・若手の委員・幹事・会員が、様々な同窓会事業に、積極的に、気軽に関われるように工夫していく。

新たな時代を迎え、学園も様変わりする中で、2019年度から『栄光学園同窓会のビジョン』検討 特別委員会を設置し、本会の今後のあるべき姿を模索している。大きなテーマであり、具体的な課題も多岐に亘るため、本年度も引き続き同委員会を行う。

特に、財政については、将来の見通しと“会費”と“事業”のあり方についての分析・検討をさらに進め、会費納入率向上のための納入手法についても検討し、可能なもの、適切なものを導入していく。

学園、後援会との連携を強化するとともに、定常的な寄付の仕組みなどについても協議し、三者で情報を共有していく。

3.1 総務部

「EACON会員名簿」の一層の活用を推進する。新規ログイン会員が増えるよう、プロバイダーの協力を依頼し、会員が一層使いやすい名簿にするべく改善努力をする。

「フォス校長先生ご帰天30年特別展」を本年栄光祭に合わせて開催するとともに、その後のアーカイブの利用についてホームページでの公開などを含め検討を続ける。

事務局との連携の工夫について、前年度と同様個別案件での連携を一層深め、引き続き効率的な会務遂行に努める。

イエズス会校連絡会(JJHAF)は、本年度も開催の予定である。

3.2 財務部

会費納入については、前年度から引き続き会費情報の

データベースを利用して、同期会、支部及びOBフォーラム等各種イベントの参加者で会費が未納である会員について積極的に納付をお願いし、納入率50%超を目指していく。また、より簡単に会費が納入できるようにするため、会費のコンビニ払い等についても検討を行っていく。

今後は、会員へのサービスをさらに充実させていくという観点から、より健全な収支モデルを構築していき、大きく変化している同窓会を取り巻く環境に適切に対応するよう努める。

3.3 広報部

(1) 会報アラムナイ

THE EIKO ALUMNIは本年10月上旬に94号、翌2021年4月上旬に95号を発行予定である。一部カラー化検討も含め、会報の体裁について改善の検討を進める。

(2) 同窓会ホームページ

ホームページについては現在の記事更新頻度を維持しつつ、新たな記事の掲載に努める。2019年度から継続し、Facebook等SNSとの連携、訃報記事の早期掲載について解決を図る。

(3) EACON

引き続き各種機能の活用を検討する。

3.4 事業部

例年実施している事業を行っていくとともに、姉妹校との交流事業に取り組んでいくこととする。

A 同窓会員交流事業

(1) ホームカミング・デイ

栄光祭においてOBの部屋ALUMNIを設置し、同窓生交流の場を提供する。本年度の幹事期は67期とする。

(2) OBフォーラム

持続可能な仕組みを検討のうえ、定期的な開催を目指していく。

(3) 歴史文学散歩

6期三春勝正氏、14期大島弘尚氏を中心に、年4回の歴史文学散歩を行う。

(4) JJHAF共同イベント

第2回の4校共同イベントを本年11月14日(土)に開催予定で準備を進める。

B 在校生支援事業

(1) OBゼミ講師派遣

高1ゼミ及び公開ゼミへのOB講師の派遣を行う。本年度は、30期と40期が担当する。

3.5 活動サポート部

同窓生の縦横の繋がりを活性化すべく支援を行って

いく。

各期活動支援

各期幹事とのコミュニケーションを強化し、特別委員会において策定しているモデルと連携し、活動の活性化に努める。

支部活動支援

先送りとなった関西支部の設立総会の着実な開催を目指し、引き続き支援する。また、さらなる地域等支部の新設を促す。活動の停滞している支部の活性化を図る。

その他活動グループ支援

夏に開催予定のオール栄光ゴルフコンペを後援する。各ネットワークを活用し、動員を支援する。

社会貢献活動

引き続き、東ティモールイエズス会校への支援等の社会貢献活動を行っていく。

(執行部註:2020年度計画はいずれもコロナ禍の影響が拡大する以前に策定されたものです)

第2号議案 2020年度事業計画案承認に関する件
議決権行使書 賛成123、反対1。賛成多数で可決された。

2020(令和2)年度収支予算案

栄光学園同窓会

第3号議案 2020(令和2)年度収支予算案

自2020年4月1日
至2021年3月31日

(単位:円)

第3号議案 2020年度収支予算案承認に関する件
議決権行使書 賛成123、反対0、棄権1。賛成多数で可決された。

4. その他

(1)「EACON会員名簿」のメールアドレスについて

(2)「栄光学園同窓会ビジョン検討」特別委員会について

(いずれも、議案書による報告のみ)

議決権行使書の「ご意見・ご要望」の記述欄に、次のように多くのご意見をいただいた。執行部では、これらについて今年度の常任委員会、執行委員会での議論の対象とし、「ご意見・ご要望」のうち可能なものから実行に移していく。

各代議員のご回答ならびにご意見を次ページに掲載します。

収入の部

科 目		(ご参考) 2019年度実績	予 算	備 考
1.	前 年 度 繰 越 金 入			
2.	当 期 収 入			
	入 会 金 収 入			
	当 年 度 会 費 収 入			
	過 年 度 会 費 収 入			
	名 簿 広 告 収 入			
	受 取 利 息 収 入			
	雑 収 入			
	前 受 金 収 入			
	(調整勘定)			
	前 期 末 前 受 金			
	当 期 収 入 計			
	収 入 の 部 合 計			

支出の部

1.	総 務	費
	給 信	与
	通 通	費
	交 通	費
	印 刷	費
	事 務	費
	会 議	費
	会 慶	費
	器 具	費
	手 備	料
	補 修	費
	雑 費	費
	予 備	費
	小 計	計
2.	業 務	費
	会 員 リ ス ト 印 刷	費
	会 報 印 刷	費
	発 送	費
	編 集 取 材	費
	ホ ー ム ペ ー ジ 運 営	費
	ホ ー ム ・ カ ミ ャ ン プ テ ー ム 運 営	費
	フ ォ ス 校 長 特 別 展 運 営	費
	支 部 ・ 活 動 グ ル ー プ 等 支 援	費
	OB ゼ ミ 運 営	費
	栄 光 OB フ ォ ー ラ ム 運 営	費
	JJHAF 等 活 動	費
	同 窓 会 記 念 品 製 作	費
	寄 付 金	
	小 計	計
	当 期 支 出 計	
3.	次 年 度 繰 越	
	支 出 の 部 合 計	
	収 支	

ホームページへのバックナンバー掲載に際し、2020年度収支予算案の掲載を割愛させていただきます。

(広報部)

回答ならびに意見一覧

回答者	1号議案	2号議案	3号議案	意見
委員別 期 氏名 回答日	回答	回答	回答	
常任委員 9 八木英樹 2020/6/6	賛	賛	賛	
支部委員 12 花井勝三 2020/6/6	賛	賛	賛	
期委員 13 谷 繁信 2020/6/6	賛	賛	賛	
期委員 41 横山 裕 2020/6/9	賛	賛	賛	事務局の皆様、いつもありがとうございます。今般の状況下で思い通りの運営ができないかと思いますが引き続きの運営をよろしくお願い致します。また、承らく、こちらの音信が途絶えていたことをお詫び申し上げます。
常任委員 28 石川英一 2020/6/6	賛	賛	賛	
期委員 11 牧野文勝 2020/6/6	賛	賛	賛	コロナ禍の下、厳しい諸般の事情にもかかわらず、総会開催につきご配慮いただきありがとうございます。コロナ禍の一日も早い収束をお祈りします。
常任委員 17 坂本永造 2020/6/7	賛	賛	賛	
期委員 17 寺田誠一 2020/6/9	賛	賛	賛	
期委員 40 佐々木健太郎 2020/6/6	賛	賛	賛	会費はクレジットカードの選択肢があるとよいと思う。
期委員 11 奥山 巖 2020/6/6	賛	賛	賛	コロナウイルス対応に色々ご苦労たと推察致します。本当にありがとうございます。これからもどうぞよろしくお願い致します。
期委員 8 高井直紀 2020/6/6	賛	賛	賛	
期委員 51 片桐悠貴 2020/6/7	賛	賛	賛	大変な時期にご対応いただき、執行部の皆様には大変感謝申し上げます。事業がでず大変だった現役生の支援で、寄付等含め何かできることがあればおっしゃってください。
期委員 2 大石 進 2020/6/9	賛	賛	賛	
役員 45 近藤亮介 2020/6/6	賛	賛	賛	
期委員 9 奥澤順一 2020/6/7	賛	賛	賛	
支部委員 8 川田俊一 2020/6/7	賛	賛	賛	小生、OB会会長を昨年の総会后、辞任したい旨を生物担当の先生、及び生物部部长へ伝えて、誰か次の会長を探して欲しいと話してあります。しかし総会通知がまだ届くということは、未だ誰も決まっていないということでしょうか？何かわかりましたら、是非ご一報ください。小生にも責任がありますので、よろしくどうぞ。
期委員 2 沼田安弘 2020/6/6	賛	賛	賛	
会計幹事 24 原田清朗 2020/6/7	賛	賛	賛	
期委員 18 平井明登 2020/6/6	賛	賛	賛	
期委員 6 角村新太郎 2020/6/8	賛	賛	賛	今後もこの方法がインターネットで良いと思います。
期委員 22 名執宗彦 2020/6/8	棄権	賛	棄権	いつも総会は欠席し、議決は委任していましたが、今回は書面総会となり、初めて収支計算書と予算案を見ました。そこで1年間の収支規模が、1,000~1,400万円程度であることや、繰り越しが5,000万円程度であることを知りました。私の感覚では、繰り越しの割合が大きいに感じましたが、何かの記念事業などの予定があるのか、資料等からは読み取れませんでした。「4. その他」のところに繰越金も含めて検討しているとあるのですが、現状が適正なのか判断しかねましたので、第1. 第3号議案は棄権させていただきます。(賛成扱いになることは承知しています。)
期委員 62 青 新平 2020/6/6	賛	賛	賛	
常任委員 8 河相 董 2020/6/6	賛	賛	賛	
期委員 2 酒井伸雄 2020/6/7	賛	賛	賛	
期委員 14 井出城二郎 2020/6/8	賛	賛	賛	
期委員 37 川村貞知 2020/6/7	賛	賛	賛	
常任委員 11 太田元夫 2020/6/7	賛	賛	賛	
期委員 15 小林 一 2020/6/7	賛	賛	賛	
期委員 13 高須 保 2020/6/7	賛	賛	賛	毎年総会前に行われている追悼ミサについてコロナ禍の状況を見ながら検討をお願いしたい。
支部委員 7 山田匡通 2020/6/8	賛	賛	賛	
支部委員 3 藤村小弥太 2020/6/6	賛	賛	賛	私はシンガポール支部の代表となっていますが、帰国後16年になり、その間何も活動していません。現地にいる諸君にも申し訳なく思っています。①現地にいる誰かに任を引き継いでもらうか、あるいは②閉会するか、然るべきお取り付けください。よろしくお願い致します。
期委員 37 加藤大一 2020/6/8	賛	賛	賛	
支部委員 28 水島一郎 2020/6/6	賛	賛	賛	2020年2月に開催したバドミントン部OB会に、山田会長にきていただいたこと、有り難く感謝しております。
期委員 1 小島恒雄 2020/6/8	賛	賛	賛	
期委員 59 平 光生 2020/6/8	賛	賛	賛	
役員 30 山田宏幸 2020/6/7	賛	賛	賛	
支部委員 15 佐伯 賢 2020/6/8	賛	賛	賛	いつもありがとうございます。
常任委員 26 松本直樹 2020/6/7	賛	賛	賛	
期委員 12 玉置義三 2020/6/9	賛	賛	賛	特にありません。
期委員 22 小池正克 2020/6/6	賛	賛	賛	
幹事 39 大須賀善彦 2020/6/7	賛	賛	賛	
幹事 40 西條 達 2020/6/7	賛	賛	賛	
期委員 26 奥東正彦 2020/6/7	賛	賛	賛	
期委員 5 天野 正 2020/6/8	賛	賛	賛	特段のことはありません。
期委員 68 土屋和輝 2020/6/8	賛	賛	賛	68期委員をさせていただくことになりました。どうぞよろしくお願い致します。
支部委員 21 古谷哲夫 2020/6/7	賛	賛	賛	来年は、栄光祭、総会、追悼ミサ、OBの部屋等の行事が行われることを祈るばかりです。フオス校長先生特別展も来年には是非お願いします。本年の少なくとも夏休み明けまでは、各種イベントはOBゼミを含めて無理のない様にしましょう。2022年は学園創立75周年であり、2017年のようなイベントも検討するべきであると思います。
期委員 29 佐野 元 2020/6/7	賛	賛	賛	
期委員 16 波多康治 2020/6/6	賛	賛	賛	
期委員 28 橋本英昭 2020/6/6	賛	賛	賛	
期委員 6 八木克通 2020/6/8	賛	賛	賛	別紙
期委員 43 廣瀬治昇 2020/6/7	賛	賛	賛	
常任委員 43 石塚 亮 2020/6/7	賛	賛	賛	
期委員 6 三春勝正 2020/6/8	賛	賛	賛	同窓会役員の皆様ご苦労様です。コロナのお陰でよい手間がかりましたね。
期委員 41 田中国広 2020/6/9	賛	賛	賛	諸事情でほとんど参画できず、すみません。
常任委員 30 木村浩一郎 2020/6/8	賛	賛	賛	平素より大変にお世話になりまして、ありがとうございます。益々のご隆盛を祈念しております。
常任委員 17 角皆茂樹 2020/6/9	賛	賛	賛	
期委員 20 篠原拓郎 2020/6/8	賛	賛	賛	
支部委員 14 海老澤 猛 2020/6/8	賛	賛	賛	
期委員 16 杉浦俊紀 2020/6/10	賛	賛	賛	別紙

回答者				1号議案	2号議案	3号議案	意見
委員別	期	氏名	回答日	回答	回答	回答	
期委員	27	原 啓	2020/6/7	賛	賛	賛	よろしくをお願いします
期委員	22	小林晋一郎	2020/6/10	賛	賛	賛	いつも大変お世話になります。中々参加できず申し訳ありません。今後ともよろしくお申し上げます。
支部委員	10	岩崎孝之	2020/6/9	賛	賛	賛	
期委員	45	岩間英明	2020/6/10	賛	賛	賛	長年総会に参加できておらず、大変申し訳なく考えております。今後はWeb会議などご検討頂ければ、遠方在住でも参加できますので、益々の発展に向け、微力ながら力になれたらと考えております。
期委員	9	内山正樹	2020/6/9	賛	賛	賛	
常任委員	21	広瀬裕敏	2020/6/9	賛	賛	賛	Eメールでも総会議案書(常任委員会宛)を受け取りましたが、添付を上手く開けず回答断念しました。つくづく「時代おくれ」の悲哀を感じています。
常任委員	28	磯村信一	2020/6/9	賛	賛	賛	
幹事	29	中路喜之	2020/6/8	賛	賛	賛	何かできることがあったらお申し付けください。
期委員	5	中村正二	2020/6/9	賛	賛	賛	
期委員	20	高村栄二	2020/6/6	賛	賛	賛	
役員	10	青木嘉光	2020/6/10	賛	賛	賛	
常任委員	17	蓮沼 明	2020/6/9	賛	賛	賛	コロナ禍の中ご苦勞様です。
常任委員	17	菱沼徹臣	2020/6/9	賛	賛	賛	
期委員	10	高井 明	2020/6/9	賛	賛	賛	
期委員	14	高垣洋太郎	2020/6/11	賛	賛	賛	
期委員	7	齋藤 肇	2020/6/12	賛	賛	賛	特にナシ
期委員	1	遠藤 恭	2020/6/10	賛	賛	賛	
期委員	40	鶴飼泰三	2020/6/10	賛	賛	賛	
常任委員	24	平島 寛	2020/6/13	賛	賛	賛	
幹事	30	米山 操	2020/6/13	賛	賛	賛	
期委員	14	岡崎一郎	2020/6/6	賛	賛	賛	
期委員	49	松岡遼太郎	2020/6/9	賛	賛	賛	次年度、今後の感染症対策、また同窓会運営の効率化のため、今年実施する「書面による議決」や電子メール等による電磁的議決について、同窓会会則に規定を盛り込むべきではないか。
常任委員	19	平山浩義	2020/6/7	賛	賛	賛	
期委員	46	北村朋史	2020/6/7	賛	賛	賛	
期委員	29	前田真孝	2020/6/11	賛	賛	賛	
常任委員	30	宮川祐一	2020/6/16	賛	賛	賛	
常任委員	2	東海林 修	2020/6/14	賛	賛	賛	ご多用のいつもご苦勞様です。よろしくお願致します。
期委員	51	坂本 淳	2020/6/14	賛	賛	賛	コストがかかるので、議決権行使書の提出をインターネットでできるようにして欲しい。(来年で降も継続して)
役員	26	島崎裕之	2020/6/14	賛	賛	賛	
期委員	19	勝見 明	2020/6/6	賛	賛	賛	
常任委員	18	早川光敬	2020/6/15	賛	賛	賛	
期委員	7	荻原佳紀	2020/6/15	賛	賛	賛	
期委員	23	井上直樹	2020/6/12	賛	賛	賛	
支部委員	9	林 吉永	2020/6/15	賛	賛	賛	特記事項ございません。よろしくお願致します。ご苦勞様です。
常任委員	1	前川 卓	2020/6/12	賛	賛	賛	
期委員	31	宮崎一秀	2020/6/15	賛	賛	賛	
幹事	43	米村俊彦	2020/6/16	賛	賛	賛	
期委員	67	佐藤航貴	2020/6/14	賛	賛	賛	
期委員	28	周佐喜和	2020/6/16	賛	賛	賛	
常任委員	14	新井 隆	2020/6/15	賛	賛	賛	特にありません
支部委員	22	伊藤紀一郎	2020/6/15	賛	賛	賛	
期委員	61	河口大洋	2020/6/15	賛	賛	賛	
幹事	31	森 厚	2020/6/16	賛	賛	賛	いつもお世話になっております。どうぞよろしくお願いたします。
支部委員	17	平岡慎雄	2020/6/16	賛	賛	賛	
期委員	7	石川俊克	2020/6/17	賛	賛	賛	①フォス初代校長先生に関する記念文集が今まで発行されていないことは、真に残念かつ不思議なことです。帰天后30年の特別展に合わせ、「アラムナイ」95号を特別号として「フォス先生の思い出」など、広く寄稿を募る(800字以内)ことを提案します。 ②一昨年 学園軟式野球部は南関東大会決勝戦で慶応高校に惨敗しました。応援に駆けつけましたが、慶応の応援歌「若き血」にやられた感がありました。 栄光には日本語の応援歌がありません。学園にも呼びかけ、現役、卒業生から歌詞、作曲を募り、新「応援歌」をつくっていただきたいと要望します。よろしくお願い申し上げます。
常任委員	14	大島弘尚	2020/6/10	賛	賛	賛	突然のコロナ禍で、社会・学校・同窓会も大きな変化を求められていると思います。今後の同窓会運営のあり方、根本より検討しなければならないと思います。栄光学園生徒への奨学金制度への同窓会参加なども考える時期だと思えます。
支部委員	31	上原 真	2020/6/18	賛	賛	賛	
期委員	3	上原英雄	2020/6/18	賛	賛	賛	
支部委員	29	森田 真	2020/6/18	賛	賛	賛	
役員	13	前山茂雄	2020/6/20	賛	賛	賛	
常任委員	54	黒川翔永	2020/6/17	賛	賛	賛	
期委員	33	小森正俊	2020/6/19	賛	賛	賛	
支部委員	10	田中尚武	2020/6/18	賛	賛	賛	ご苦勞様です。「フォス先生の特別展」素晴らしいです。壁の一部にひっそりお写真が掲示されているのは、少々さびしく思っていました。
期委員	11	花鳥克彦	2020/6/20	賛	賛	賛	
期委員	15	宮崎拓郎	2020/6/20	賛	賛	賛	
常任委員	4	鈴木宙明	2020/6/19	賛	否	賛	「書面総会」、初めてのことで、いろいろご苦勞さまで。ホームページ上での議決結果の報告後、諸会議の報告(審議、策定、議事録開示等)がメールやホームページ上で、文書・データ等、活発化することを期待します。
期委員	9	小久保勝右	2020/6/19	賛	賛	賛	
期委員	13	徳本恒徳	2020/6/19	賛	賛	賛	
幹事	37	村井基彦	2020/6/20	賛	賛	賛	
役員	20	関根修一	2020/6/20	賛	賛	賛	
役員	30	増木洋介	2020/6/22	賛	賛	賛	
幹事	37	河原光博	2020/6/20	賛	賛	賛	
役員	28	高橋英治	2020/6/22	賛	賛	賛	
期委員	3	富山英昌	2020/6/17	賛	賛	賛	
期委員	61	水嶋 玲	2020/6/20	賛	賛	賛	

計 124名回答 賛123 棄権1 賛123 否1 賛123 棄権1

同窓会のビジョンについて

① 今年2月の六期生の傘寿の会の開催については事務局で大変お世話になりました。かなりお手数をおかけしてしまいました。助かりました。結果的にコロナで中止とせざるを得ない前のギリギリの2月中旬に無事開催することが出来ました。前山さん、吉田さん、ありがとうございました。その準備のために事務局室を私は初めて伺いました。その時私も会員となっている「栄光学園後援会」の事務組織も同じ室にあることを知りました。後援会は生徒の父兄が主ですので、卒業生だけからなる同窓会とは異なる組織ですが、栄光学園を支えたいという共通の思いはあるはずで、両者が事務室を共有するのと同様に、活動をお互いに支えあうことがあってよいと思いました。

例えば年に一度、アラムナイに後援会の紹介記事載せて、支援の振込先を掲載するとか、「後援会だより」に同窓会の活動の中で、父兄でも興味がありそうで、参加できる活動(フオス校長の企画や栄光フォーラム)の紹介を載せるとか。

今年、少額ですが、後援会に寄付を振り込みました。なぜかという、「後援会だより」を非常に多くの方へ送る事務費が多いことによると思われるのですが、1000万円ほどあつめて、800万円しか寄付できない組織だからです。学園への寄付を増やすために、年会費制度にするとか、年に一度送られてくる「後援会だより」に振込用紙を同封するとか。寄付の場合、対象のカテゴリーを作って、学園一般支援、部活動支援、奨学金支援などに分けて寄付するとかして、学園を支援する金額が増えることも考えてよいかもしれません。

② 同窓会の活動は「会員向け」が主になっていることは当然です。しかし、同窓会が社会にも開かれた活動を積極的に行うのは、栄光学園の良き広報になると思います。卒業生だけでなく、もっと社会に開かれた人の参加も可能な公開講演会の実施や、日本をリードしている何人かの卒業生グループであるテーマの本を出版するのを支援するなり・・・。

学園の教育理念の「『Men for others』(他者のための人間)の教育理念の下で、人格教育に重きを置いた教育がなされている。世界に通用するリーダーを養成するため、心身ともに徹底的に鍛えるという教育方針を探る。」を同窓会も認めるのなら、同窓会の活動にも社会にも開かれた部分も必要ではないでしょうか？

16期 杉浦俊紀様意見

・EACONにより会員名簿がデジタル化しましたが、できればEACON使用マニュアル(小冊子)を作っていただきたいと思ひます。以前のアラムナイで使い方は書いてあると思ひますが、すぐに手元を持ってこることができません。

・会員名簿の内容についてはご苦労されていると思ひますが、古いデータが散見されます。アラムナイにも変更ハガキが入っていますが、変更を知らせる動機付けが必要だと思ひます。

・会員名簿では、住所、電話番号の非公開が多く、またメールアドレスはほとんど非公開です。個人情報保護の観点はあるにしても、もう少し公開されているのではないのでしょうか。

・会員名簿の操作にも使い勝手がよくない部分があります。私が十分に精通していないのかも知れませんが、①ページ変更はページの一番上でしかできない。②ページを変えると検索条件の画面になってしまいます。③氏名欄が姓姓名と横並びだったり、姓名と縦並びだったりする。

・会費について、振込用紙あるいは口座振替の用紙を未払い会員、未設定会員のアラムナイに同封すれば少しは納付率がアップすると思ひます。

Alumni93号でご報告した通り、ここ数年の同窓会の活動を整理したうえで、同窓会の役割であるOB同士の交流を促進する仕掛けを、各年代で新たに企画・整理して行きました。本特別委員会の今年度の活動は、新たに企画・整理したイベントの中から、実施に向けたトライアルを行っていくこととなります。

昨年度までの計画では、今年度はOBフォーラムの通年開催をベースに、各種トライアルを試行して行くこととしていましたが、新型コロナウイルスによる大きな環境変化により、対面集合型を想定していたOBフォーラムは実施方法の再検討を余儀なくされる等、大幅な計画の変更や後ろ倒しが必要となっています。

本特別委員会も、今年度は集合ではなく、Zoomによるオンライン会議を試行しています。当初は不安の方が大きかったのですが、実際にオンラインで開催してみるとメリットも多く、有効な手段ではないかと感じています。メリットの一つとして、これまでは、大船までの距離や移動時間から参加が難しかった方も、多数参加するようになり、より幅広い世代の意見を取り入れることができるようになりました。「自宅から参加できる」という新たな環境変化を積極的に取り入れ、情報インフラを使いこなしていくことで、同窓会の各種取組も、まだまだ進化していく余地があると思ひます。

また、本特別委員会の今年度の活動は、同窓会の活動を整理する中で、「つながる」仕掛けが限定的で重点的に取組む必要があると認識した20代～30代前半に対し、活動促進のトライアル

を行うとともに、新型コロナウイルスをはじめとする世の中の状況を見定めながら、来年度以降の活動につながる準備

特別委員会報告

「栄光学園同窓会のビジョン検討」

河原光博、村井基彦 (37期)

昨年度から設置された「栄光学園同窓会のビジョン検討」特別委員会は、今年度も活動を継続することになりました。昨年度は、主にこれまでの同窓会の活動を、ライフタイムに対する時間軸に当てはめながら図1のように整理をしてまいりました。

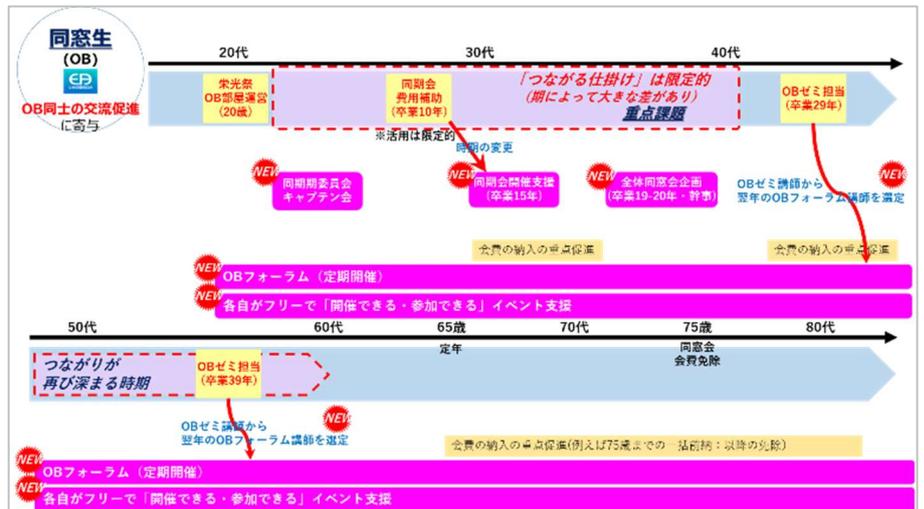


図1 : 同窓会が支援・企画していくイベントと対象年代との整理

していきたいと考えております。

20代～30代前半に対する活動促進の取組概要

20代～30代前半の世代に「つなぐ、つながる」仕掛けとして考えている取組の一つに、「同期 期委員会・キャプテン会」があります。期委員は、同窓会則第17条により各期2名～6名となっており、卒業時のクラスごとに委員が1～2名任命されています。同期のつながりを促進する役割とともに、同窓会とのパイプ役でもあります。その役割は明確ではありません。また期委員だけでは単純計算で1人当たり30名～50名前後の連絡役となっており、情報の伝達・収集に限界があります。実際、卒業後時間が経つに従い、機能不全に陥っている期があるのも事実です。

そこで、卒業からあまり時間が経っていない世代を中心に、期委員に加え在学中の部活動のキャプテン達にも集ってもらい、まずは同期をつなぐ役割としての意識づけと、若い世代のOBの要望の吸い上げを図ることを考えました。部活動のキャプテンを加えたのは、「部活動」という学園生活の一つの軸となるコミュニティを通じた情報伝達・収集の手段を加えることにより、期委員・キャプテンによる縦軸・横軸を使った情報共有・コミュニケーションの量と質の向上を図ることを期待して、になります。

- ※ 部活動のキャプテンは、在任中、定期的に集まり会合をする仕組みがあり、それを「キャプテン会」と呼んでいます。本特別委員会でも、同期の部活動のキャプテンの皆さんの集まりを「キャプテン会」と称することとします。

対象の年代は、卒業後3年目(大学3年生)と卒業後6～7年目(社会人2～3年目)をイメージし、主に下記の5点を期待しています。

- 同期のアンカー役としての役割
- 同期がつながるきっかけ作りの手伝い(同期会の開催支援)
- EACONの周知・情報更新の促進(メールアドレス・卒業後の進路)
- 同窓会費納入に向けた周知(卒業5年目以降)
- 同窓会活動についての意見収集

特に、同窓会の機能のベースとなるEACONの周知・情報の更新はオンライン型同窓会名簿であるEACONの存在価値そのものにかかわるので、大変重要だと考えています。

また、卒業後4年間は、在学時の積立金から会費を一括納入しているため、同窓会の安定的な収入確保の観点からは、卒業後5年目以降の会費納入率をアップすることも大切です。そのためにも、会費納入に向けた周知とあわせ、若手OBに対し、会費に見合うサービスの安定的提供に向けた意見・要望の収集は欠かすことができません。

大学3年生世代と社会人2～3年目世代にターゲットを絞

ったのは、卒業後に栄光OBのつながりを活用したい・活用して欲しい最も若い世代だからです。具体的には、大学卒業後の進路を決める「就職活動(就活)」において、実際に社会人として活躍している栄光OBの先輩方に話を聞ける場があれば聞きたい、と考えている学生は多いと思われます。また、先輩OBの立場でも、栄光の後輩が話を聞きたい、と言ってきてくれたら、忙しい中でも時間を作ってあげたい、と思う方が多いのではないのでしょうか。在学中の部活等など直接つながりのある先輩だけでなく、自分のキャリアビジョン実現の参考になる先輩を探して、自分自身でコンタクトを取っていく行動は、キャリア形成の第一歩になります。本特別委員会としては、若手OBのキャリア形成の支援としても、この世代にターゲットを絞った取組が有効だと考えています。

「栄光OBを探し、コンタクトをとる」ために有効なツールがオンライン型同窓会名簿「EACON」であるのは言うまでもありません。紙媒体の分厚い冊子形式では到底できなかった様々な便利な機能が実装されています。例えば、充実した検索機能により、卒業大学や勤務先、在学中の部活動などでの検索はもちろん、苗字だけのあいまい検索なども対応しており、多様なつながりを促進できます。また、オンラインなので出先でもスマートフォンで簡単に検索でき、ビジネスシーンでも活用できます。

とはいえ、名簿は情報の鮮度がとても大切です。それには同窓会員であるOB各位がEACONにアクセスし、自分の情報を更新していただきたいと思います。また、E-mailアドレス等を公開していただき、後輩から気軽にアクセスできる環境を整えていただきたい、と考えています。

EACONへのアクセスは、2019年7月に会員全員にお送りした「「会員名簿」の印刷終了と「EACON」開始について」を参照ください。その際に、ログインされていない会員には仮パスワードを通知していますが、ご不明の場合は事務局まで個別にお問い合わせください。また、EACONの使い方については、同窓会ホームページに掲載されています。



図2: 同窓会ホームページ上のEACONの使い方へのリンク

また、若手世代だけでなく、年代を問わず、栄光OBのネットワークを通して、つなぎ・つながる取組を支援することも、本特別委員会の中で議論しています。実際に、18期の菅原信夫さんを中心とする、OB同士の「仕事」を中心としたつながりを作り出す取組や、66期生による、栄光OB・在校生限定でのWEB上での「学びの場」の提供といった、新たな取組みが動き出しています。本特別委員会では、この

様なOBの自発的な取組を同窓会として支援していくべきと考えています。

若手OBとの情報交換

議論を重ねながら、実際に「キャプテン会」が機能するのか、そもそも当該年代のOBにどう受け入れられるかは、最若手でも30代後半・中心メンバーが40代～50代の本特別委員会のメンバーには未知数です。そこで、9月初旬に66期(卒業後3年目・大学3年生)の3名と意見交換会を行いました。

意見交換会は、9月2日(水)の20:00～21:30に、Zoomを使ったオンライン形式で行われました。66期は高橋大地氏、西村勇人氏、漆原航大氏の3名、同窓会側は、45期 近藤亮介氏、39期 大須賀喜彦氏、37期 河原光博、村井基彦と、30期の山田宏幸会長の5名が参加しました。因みに66期の3人は、前述のWEB上での学びの場を「栄光学園大学」と銘打って、栄光OB・在校生限定の自主セミナーを企画・実行しているメンバーで、彼らの活動を知ること、同窓会に対するニーズを確認するのも大切な目的として開催しました。

当初、親子ほども年が離れていることで、ざっくばらんな意見交換ができるか不安もありましたが、思いのほか活発な意見交換、双方の認識の共有ができました。また、EACONについて実際に機能を一部紹介したところ、OBの検索機能や連絡先があることはかなり魅力的に映ったようでした。彼らが運営する「栄光学園大学」の講師選定や就職活動でも使ってみたいとのことでしたので、今後を担う若手OBのためにも、本稿を読まれた方は、EACONの情報の更新をぜひともお願いします。

また、彼らが運営する「栄光学園大学」の理念にも触れることができ、同窓会としても彼らの自主性の邪魔とならない程度にできる限りの支援をしていく方向で検討していきます。OBの皆さんも、YouTube上に会員限定公開されているコンテンツで、まずは彼らの活動をご覧ください。(会員登録フォーム: (↑ QRコード)



<https://forms.gle/JsDeMmkQcidSBVu38>

今年度下半期の活動

ここまで述べてきましたように、今年度は20代～30代前半に対し、活動促進のトライアルを行うとともに、新型コロナウイルスをはじめとする世の中の状況を見定めながら、来年度以降の活動につながる準備をしていきたいと考えております。

栄光学園同窓会 理念と使命

"AD MAIOREM DEI GLORIAM"
より大いなる神の栄光のために

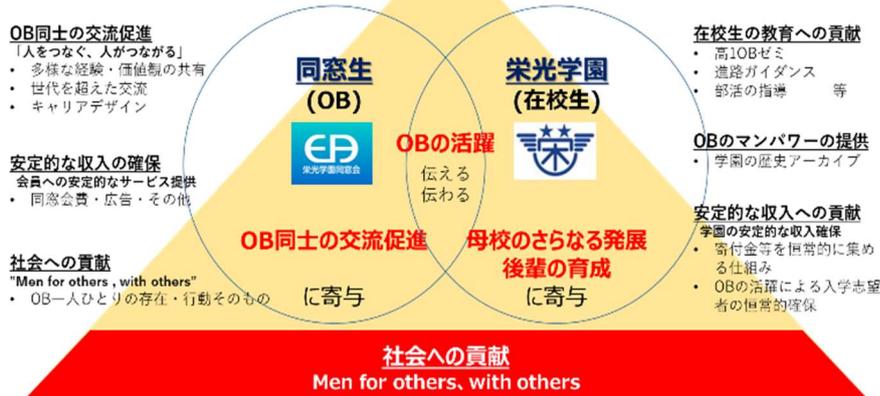


図3:同窓会のビジョンのイメージ図

検討・実行する際の指針として、本特別委員会で昨年度から整理してきた図2「栄光学園同窓会--使命と理念-」に照らし、人がつながる、つなげるための仕掛けとして機能するかを評価軸としていきたいと思っております。

また、次号にて前向きな報告ができるように活動をしていきます。

EACONの操作説明

(THE EIKO ALUMNI 92号の再掲です)

広報部

EACONの操作方法については過去にもEIKO ALUMNIに記事を掲載しておりますし、2019年7月に配布した会員リストにも記載しておりますが、EACONを用いた名簿データの拡充を図るためにEIKO ALUMNI本号にも掲載いたします。

以下の操作について説明を行います。

- ① 最初のログイン方法とパスワードの変更方法
- ② ご自身のプロフィール確認、変更方法
- ③ 他の卒業生のプロフィール閲覧方法

① 最初のログイン方法とパスワードの変更方法

初めてログインする際には、2019年7月に配布された『「会員名簿」の印刷終了と「EACON」開始について』というご案内にID番号と初期パスワードが記載されていましたが、ご不明であれば同窓会事務局にお尋ねください。

インターネットで<https://eacon.alumnet.jp/>にアクセスしてください。画面左側にログインIDとパスワードを入力するカラムが表示されていますので、ご自身のIDと初期パスワードでログインしてください。

初期パスワードはそのまま使わずに、ご自身で使いやすいパスワードをご用意いただき、パスワードの変更を行ってください。ログインしたEACON画面の左上に「ユーザーセンター」というボタンがありますのでクリックしてください。ユーザーセンターはログインしている方個人のメッセージ、お友達やグループなどの登録情報、各種個人設定やプロフィールの入力画面への切り替えなどを行うところです。ご自身のEACON上の最新情報はユーザーセンターに集約されます。



ユーザーセンター画面の上部に情報、お友達、Myアクティビティ、設定というタブが示されていますので「設定」タブをクリックし、プルダウンから「パスワード変更」を選択します。この画面で初期パスワードからご自身で設定するパスワードに切り替えてください。パスワードは4文字以上8文字以内で半角英文字と数字の組み合わせとする必要があります。

② ご自身のプロフィールの確認と変更方法

ユーザーセンターを開いた状態で画面右側にプロフィールとして名前とメールアドレス欄、会員種別、最終更新日が示されています。「プロフィール」の部分をクリックしてください。

プロフィールは「基本項目」、「学歴・職歴」、「活動その他」の3ページの構成で、はじめに基本項目のページが開きます。

基本項目のページに記載される名前、メールアドレス、住所、電話番号などの項目が正しいかどうかをご確認ください。住所等の基本情報を更新される場合、メールアドレスを登録する場合には右上の「プロフィールを更新する」をクリックしてください。登録されている内容の公開の設定を変更するにもプロフィールの更新と同じ画面で行います。

プロフィールの更新画面では、姓名、メ



ルアドレス、郵便番号、住所、電話等をご自身で記入、変更します。記入後は必ず左下の「保存」ボタンをクリックすることを忘れないでください。このメールアドレスは2つのアドレスまで登録できます。メールアドレスを登録しておくと同窓会事務局からのOBフォーラムなどのイベントのお知らせや他のメンバ

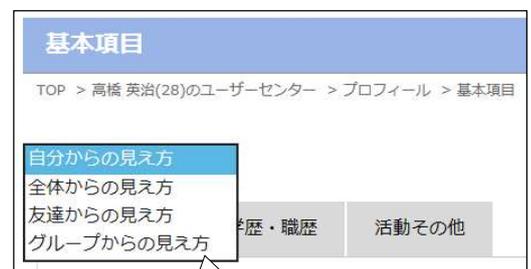
ーからのメッセージなどが、そのメールアドレスにも転送されるようになりますので、EACONにログインすることなく情報を受け取ることができるようになります。メールアドレスのご登録が無いと、お知らせやメッセージはEACONにログインした機会にしか目にすることができませんのでご注意ください。

それぞれの基本情報の項目記入欄の右にあるマークが公開設定を示しています。

会員番号(編集不可)と氏名の右には青いマークがあり、これは常に公開される情報であることを示しています。本人の希望で非公開にすることはできません。

メールアドレス、住所、電話番号については公開設定の選択が可能です。選択肢は「公開」、「お友達とグループに公開」、「お友達に公開」、「指定したグループに公開」、「非公開」の5通りあります。

設定した公開状況の確認のため、プロフィール画面では「自分から



の見え方」以外に、「全体からの見え方」、「友達からの見え方」、「グルー

それぞれの立場での見え方を確認できます

プからの見え方」を選んで、どの情報が誰に公開されているかをそれぞれの立場として見てみるすることができます。例えば、「友達」でも「グループ」でもない「全体」に住所の番地だけは見せないとか、メールアドレス1は見せてもメールアドレス2は見せたくない、など確認の結果修正が必要であれば、再度プロフィールの更新画面に戻って設定しなおすことになります。

「友達」とは同窓会員間で申し入れと承認を経て友達としてEACON上に登録した関係です。「グループ」とは同期のグループや各支部等で作成されたグループを示します。

「学歴・職歴」のプロフィールには職業分類の記入も行ってください。後輩学生が就職活動をする際にも、こうした職業分類があると希望職種の先輩を見つけやすくなります。

「活動その他」のプロフィール項目は同窓会支部活動や学生時代の部活動を選択します。

③ 他の卒業生のプロフィール閲覧方法

他の卒業生のプロフィールを閲覧する、あるいはEACONを名簿として利用する際には、検索を行う必要があります。以下に会員名簿の検索方法についてお知らせします。

名簿検索の使い方は以下の通りです。トップページ左側のメニュー欄の「会員名簿」をクリックしてください。

会員名簿は現在初期画面では誰も表示されません。ここから、右上の「条件を設定・変更する」というボタンをクリックして検索設定画面を開きます。

検索設定画面に表示される項目の空欄に条件を記入して「条件指定を決定」ボタンをクリックすると該当する同窓生が表示されます。

職業分類は検索する際に業界単位で条件とできるようにまとめたものです。各自のプロフィールの編集を行う際に、この職業分類の項目も選択できるようになっています。そこで選択した職業分類が検索時に適用されます。



検索にあたり、期別の項目を用いる場合、1期から9期の方の検索には01～09と0を付けた2桁を条件としてください。

なお、ご自身の期を検索すると、ご自身が表示されないように設定されていたため、システムの改修を予定しています。改修前にご自身を表示させるためには、検索条件の設定画面の一番下にある「検索結果に自分を含める」の項目にチェックを入れてください。

基本項目

TOP > 同窓会(EI28)のユーザーセンター > プロフィール > 基本項目

基本項目 | 学歴・職歴 | 活動その他

*は必須項目です。

基本情報

会員番号

姓(漢字) *

姓(ひらがな) *

メールアドレス1

メールアドレス2

事務所からの連絡のためにもメールアドレスを入力してください

住所1(国・市町村) *

住所2(丁目・番地) *

電話番号 *

FAX番号

名簿要否 不要

会報要否 不要

逝去日

卒業

期別

緊急連絡先

緊急時連絡先住所

緊急時連絡先電話番号

緊急時連絡先氏名

保存

最後にクリックして保存

常に公開されていることを示すマーク

▼マークで公開設定を変更できます
左ふたつは公開設定、上は友達とグループにのみ公開、下は非公開に設定

学歴・職歴

TOP > 同窓会(EI28)のユーザーセンター > プロフィール > 学歴・職歴

基本項目 | 学歴・職歴 | 活動その他

*は必須項目です。

職歴

勤務先名

勤務先住所

勤務先電話番号

肩書・業種・職種など

職業分類

学歴

大学名

大学学歴名

卒業年次

保存

最後にクリックして保存

職業分類の記入がされているので就職活動時に参考にできます。検索も可能

EACONではプロフィールとして入力されている様々なカテゴリーを用いた名簿検索を行うことができます。名前や学年から検索することはもちろん、大学名、勤務先、住所、クラブ活動などからの検索に威力を発揮します。

「学園通信」より

八木英樹（9期）

1. 2019年度 68期 卒業式

学校長のことば(抜粋) 望月 伸一郎

68期のみなさん 卒業おめでとうございます。

今日、ここに卒業式を行うことができましたこと、本当にうれしく思います。

新型コロナウイルスの影響で、式典を行うことが難しくなるのではないかと心配していましたが、とにかく今日、卒業証書をお渡しでき、卒業していく68期の元気で立派な姿に会えて本当によかったです。

さて、68期の諸君は、高校1年の時に学園創立70周年をむかえ、栄光学園の長い歴史の中でも、3種類の校舎を生徒として体験した数少ない学年でありました。

中学に入学し、最初の1年半の間は3階建ての旧校舎で学園生活を送り、中学2年の2学期から中3の終わりまではプレハブの仮設校舎で、そして高校1年から今の新しい校舎で学園生活を送ってきました。

同じ学校に通っているのに、ほぼ2年ごとに学習の環境が大きく変わるという、ある意味とても不安定な学校生活だったろうと思います。栄光祭や体育祭などの学校行事はもちろん日常の部活動などでも、環境の変化とそれへの対応ということが、君たちの学年の課題でした。

そしてさらに今日は、新型コロナウイルス対応のために、高校3年生だけの出席という、これまたおそらく栄光学園始まって以来の卒業式となりました。

君たち68期という学年を迎えてきた環境は、変化のない穏やかなものなどでは決してなく、常に大きな変化と大きな課題に満ちている、そんな宿命だったのかもしれませんが、しかし、環境がどんなに変わっても、68期はそれに適応し、そのなかで学園生活を大いに楽しみ、大切なことを学び、自らを成長させ、今日のこの日を迎えるまでになりました。

卒業生のことば(抜粋) 68期 MT君

集団行動という言葉聞いたことがあるでしょうか？各種

の組織・集団が同一目標の下に、規律ある行動をすることを指すのだそうです。68期では、残念ながら概念として存在することができなかった言葉の一つです。

68期は各々の間で今やることやある特定のことに對する熱量の差が大きすぎて、まとまるということがあまりなかったように思います。一見悪いことのように聞こえますが、僕はこのようにバラバラでぐちゃぐちゃな人たちが集まっていたからこそ、この学年の一人で本当によかったなど今強く感じています。

それぞれがユニークすぎて、学年全員で一致団結して何かをやるということはそこまで多くなかったように思います。その代わり、それぞれの人がそれぞれ違う場所でいろいろなことを知らぬ間にやっています。科学の甲子園や数学甲子園での優勝、英語スピーチ大会での優勝、書道やソフトテニス、ダブルダッチでの好成績など、各自が同時多発的にいろいろなことをやっているのがこの期の特徴です。

教職員やご父母の皆様、こんな個性の飛び出た、まとまりのない僕たちを最後まで温かくサポートしていただき、本当にありがとうございます。今日、この学校を卒業し、皆が新しい世界へと一歩踏み出していきます。それぞれがそれぞれのやり方で、信じている道を切り開いていくと思います。10年後、20年後の将来、68期のみんながどんなユニークなストーリーを織りなしているのかどうか楽しみに待っていてください。最高の68期の仲間たちと巡り合わせてくれたこの学校に感謝を捧げ、卒業の挨拶とさせていただきます。ご静聴ありがとうございました。



68期卒業式

2. 今年度の進学状況

進路進学委員会が4月28日時点で把握しているデータは以下の通りです。

年度別大学別合格者数

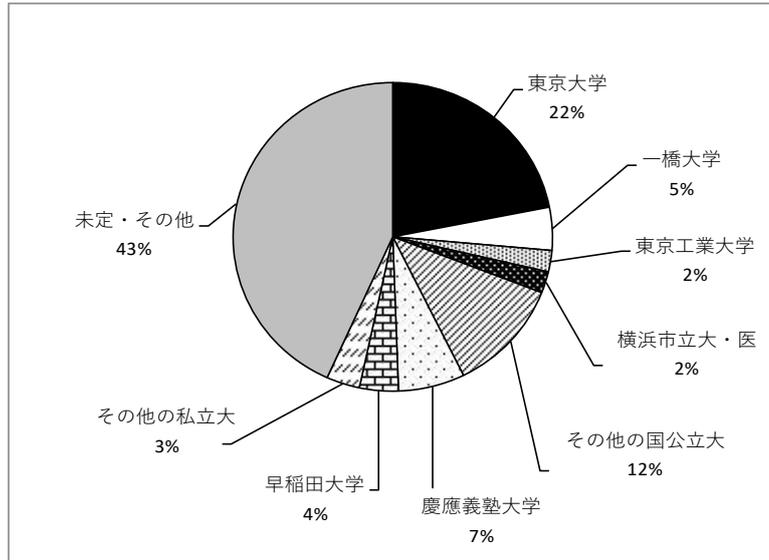
国公立大学	2020		2019		2018		2017		2016		2015		2014		2013		
	総数 (進学)	現役 68期 (進学)	総数	現役 66期	総数	現役 66期	総数	現役 65期	総数	現役 64期	総数	現役 63期	総数	現役 62期	総数	現役 61期	
東京大学	文科一類	7 (7)	7 (7)	12	11	16	13	10	7	11	6	5	4	5	4	5	5
	文科二類	7 (7)	7 (7)	6	3	14	12	10	6	11	6	10	7	13	6	8	2
	文科三類	5 (5)	2 (2)	6	4	6	2	6	1	7	5	2	0	3	2	6	5
	理科一類	29 (29)	17 (17)	22	13	30	21	25	17	19	15	19	13	28	23	26	22
	理科二類	7 (7)	5 (5)	8	3	9	1	7	4	6	6	6	5	11	7	5	2
	理科三類	2 (2)	1 (1)	0	0	2	1	4	3	3	3	1	0	3	2	1	1
	後期	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	4	3	1	1
	合計	57 (57)	39 (39)	54	34	77	50	62	38	57	41	45	31	67	47	52	38
一橋大学	10 (9)	9 (8)	11	6	10	7	6	3	12	5	10	7	7	3	17	11	
東京工業大学	5 (5)	4 (4)	14	6	6	4	2	1	9	5	5	4	4	4	10	7	
北海道大学	5 (3)	4 (3)	7	4	7	1	5	2	5	1	7	0	4	2	4	1	
東北大学	4 (3)	2 (1)	3	2	3	2	4	0	2	0	1	1	3	3	3	3	
京都大学	6 (6)	5 (5)	7	5	3	1	6	1	10	8	4	0	4	3	7	5	
大阪大学	0 (0)	0 (0)	0	0	2	1	0	0	3	1	1	1	3	2	1	0	
東京医科歯科大学	1 (1)	1 (1)	5	5	4	3	3	3	1	1	3	2	3	3	0	0	
横浜国立大学	12 (7)	7 (4)	13	11	7	6	13	8	9	3	4	4	6	3	6	3	
横浜市立大学	5 (5)	4 (4)	4	3	8	5	6	5	6	5	5	4	6	4	3	2	
その他 (医歯系)	13 (6)	7 (6)	10	5	13	8	13	7	14	5	18	10	16	4	16	8	
その他 (上記以外)	10 (9)	3 (1)	11	7	9	1	11	5	16	3	3	2	11	6	4	2	

私立大学	2020		2019	2018	2017	2016	2015	2014	2013	
	総数 (進学)	現役 68期 (進学)	総数	総数	総数	総数	総数	総数	総数	
慶應義塾大学	文	2 (0)	1 (0)	1	2	1	1	3	2	0
	経済	21 (9)	13 (4)	29	31	19	21	19	23	33
	法	3 (1)	3 (1)	4	2	2	2	4	1	5
	商	9 (4)	6 (3)	7	13	8	14	8	9	15
	理工	40 (7)	22 (3)	37	32	35	29	25	29	41
	総合政策	3 (2)	1 (1)	1	2	3	2	3	3	3
	環境情報	1 (0)	0 (0)	0	4	2	0	2	6	1
	薬	1 (0)	0 (0)	4	3	2	4	4	3	5
	医	5 (0)	3 (0)	3	4	7	4	2	6	3
	学部不明	0 (0)	0 (0)		0	0	0	4	4	0
	合計	85 (23)	49 (12)	86	93	79	77	74	86	106
早稲田大学	政治経済	9 (0)	3 (0)	14	21	18	23	10	24	18
	法	6 (1)	5 (1)	7	15	9	10	12	11	25
	文	4 (0)	2 (0)	7	1	6	3	3	4	0
	文化構想	5 (0)	3 (0)	2	3	0	4	4	4	8
	教育	2 (1)	0 (0)	2	2	2	4	1	3	2
	商	3 (1)	1 (0)	4	10	7	8	5	5	10
	国際教養	1 (1)	1 (1)	2	1	2	8	7	8	7
	基幹理工	14 (2)	8 (1)	9	9	8	7	8	12	15
	創造理工	9 (3)	2 (1)	15	14	11	6	5	9	16
	先進理工	17 (3)	10 (3)	19	12	17	11	14	15	14
	社会科学	1 (0)	0 (0)	6	10	3	8	6	7	6
その他	3 (1)	0 (0)	4	3	2	3	2	1	5	
合計	74 (13)	35 (7)	91	101	85	95	77	103	126	
上智大学	14 (3)	5 (1)	22	7	4	13	12	7	12	
東京理科大学	31 (2)	10 (0)	45	43	44	29	38	30	37	
中央大学	22 (1)	7 (1)	13	37	11	24	14	9	31	
立教大学	8 (0)	1 (0)	4	4	4	5	6	6	13	
明治大学	40 (4)	10 (0)	43	49	38	52	32	40	44	
その他 (医歯系)	31 (10)	8 (2)	13	24	25	21	12	40	25	
その他 (上記以外)	70 (7)	9 (1)	58	59	25	73	55	96	28	
海外	5 (1)	5 (1)	-	3	-	-	-	-	-	

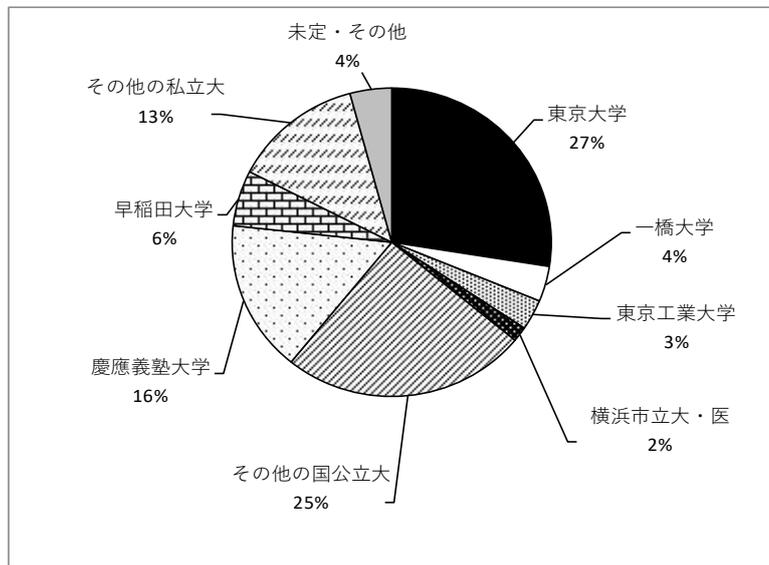
※2020.4.25判明分まで

年度別大学別進学者数

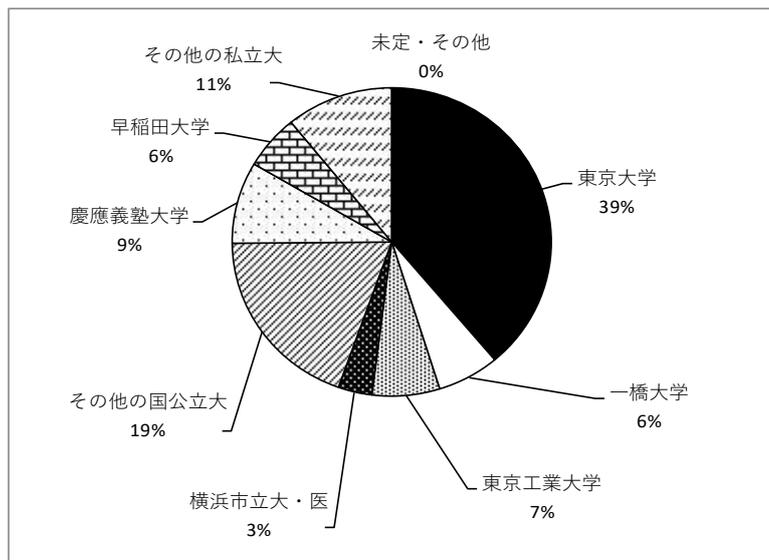
68期進学先（現役）	
東京大学	39
一橋大学	8
東京工業大学	4
横浜市立大・医	4
その他の国公立大	21
慶應義塾大学	12
早稲田大学	7
その他の私立大	6
未定・その他	77
合計	178



67期進学先	
東京大学	52
一橋大学	7
東京工業大学	6
横浜市立大・医	3
その他の国公立大	47
慶應義塾大学	30
早稲田大学	11
その他の私立大	25
未定・その他	8
合計	189



66期進学先	
東京大学	68
一橋大学	11
東京工業大学	12
横浜市立大・医	6
その他の国公立大	34
慶應義塾大学	15
早稲田大学	10
その他の私立大	19
未定・その他	0
合計	175



※大学進学者数は人数のため、卒業生数とは一致しない場合があります。

恩師のこと

飯野習一先生インタビュー

栄光学園同窓会会長 山田宏幸（30期）

今年の春の“THE EIKO ALUMNI 93号”に、北海道北見へ飯野先生を訪ねたことを掲載しました。その際は、“～ひとりごと～”として、概要をご案内したのですが、肝心の飯野先生との対談は、コロナ騒動で頓挫したままになっていました。遅ればせながら、94号に掲載するとともに、ホームページにもUPします。

また、訪問した際、飯野先生との対談の前に、北見藤高等学校の大坪校長先生（現在、校長先生は代わられた様子）を交えて1時間ほどお話をさせていただきましたので、北見藤高校のアウトラインとともに、その様子を少しご紹介します。

2020年1月末日、北見駅にほど近い宿から雪道を歩いて約20分、北見藤高校へと向かいました。北見にしては珍しく重い雪がしっかりと積雪し、朝から除雪車が街中を忙しく走り回っています。それなりの積雪だったこともあり、学校までは宿からほぼ一本道なのですが、学校の校門をすぐに見つけることが出来ず、かなり広い学校敷地の周りをうろうろと探し歩き、校舎入口にたどり着くまでに、結局宿から40分ほどもかかってしまいました。やはり、北海道は広い！？

校舎入口で事務の方にご挨拶すると、すぐに飯野先生が出迎えてくださいました。北見藤高校の校舎は土足厳禁、上履き（スリッパ）に履き替えです。履き替えは、息子の小学校以来でしたので、結構新鮮でした。校舎は新築ほやほやですから、本当に綺麗で、生徒数は1学年定員140人の3学年なので、栄光よりも大分こじんまりしています。天井も少し低く感じました。木のぬくもりが大いに感じられ、清潔感に溢れ、とても落ち着いた感じの新校舎で、栄光の新校舎に似た雰囲気もあり、何か不思議な感じ、親近感を覚えました。

北見藤高校は、1956年に北見藤女子高等学校・中学校として創設され、2003年に中学校を廃止、2019年に男女共学としたことに伴い、現在の校名にしています。歴史の大部分が女子校ですので、卒業生は全員女性であり、地元の名士のお子様も多く、多くのOGが北見に住んでいるとのこと。とはいえ、同窓

会については、会長ほか、役員のみ手がなかなかいないようで、この点は、どこも同じ課題を抱えていると感じました。同窓会は、学校の一部という位置付けで、年1回学校との懇親会も行うとのこと。会費は在学時に積む100円×36か月分のみです。若い世代の同窓会への意識が希薄で、同窓会名簿を平成8年に作成したものの、その1回のみ発行になっているとのこと。

大坪校長先生は、とても気さくで、また温かみのある方でした。カトリック校の先生ということもあるのでしょうか、とても親近感を覚え、ベースに同じ価値観を持つ方という印象でした。最後に大坪先生、飯野先生と3人で写真を撮らせていただき、飯野先生との対談に進みました。

山田：本日は2018年3月まで栄光で教鞭を取られていた飯野習一先生を、現在の勤務先である北海道北見市の北見藤高等学校にお尋ねしてお話をさせていただきます。本日はよろしく願いいたします。

私たち30期が中1のときに19期卒業生である飯野先生が専任1年目で20代前半、我々にとっては兄貴的な存在でした。先生から見ても30期は弟のような存在だったのでしょうか。

飯野：確かに後輩ではありますが、12歳と23歳の年の差もあり、そこはやはり生徒としてみていました。今はもっと近く感じますね。

山田：飯野先生は栄光学園を退職後、遠く北海道にわたり昨年まで女子高であった北見藤高校に赴任されましたが、どのような経緯があったのでしょうか。

飯野：何か今までとは違うことを違うところでやってみたいという気持ちがありました。今まで栄光学園で中学、高校と学び、大学卒業後も栄光学園に戻って教職についたので、



久しぶりにお会いする飯野先生と山田会長

無意識に栄光学園から一度離れてみたいという思いがあったのだと思います。

山田:それにしても北海道の北見に単身赴任されるというのは大きな決断だったと思いますが。

飯野:栄光学園を退職してもまだ働きたい気持ちはあり、教員募集の情報を数か所で求めていました。その中で、地方で働く気はないかとお話をいただきましたが、当初は遠隔地への赴任は想定していなかったのでお断りしました。ひと月くらい後に、実は北海道の北見市だということをあらためてうかがいました。いろいろなご縁があることも分かって、一回行ってみようかということになったのが2月です。

山田:4月から勤務を開始する前提での2月ですか。

飯野:そうです。実は国内で北海道にだけは足を運んだことがなく、まったくの初めての機会でしたが、北見藤女子高(当時)を訪れ校長先生や他の教職員の方とお話やお食事をさせていただきました。翌日もあちこち案内いただき、飛行場まで送っていただきましたが、その時点ではお引き受けするという返事ができず、あらためて帰宅後にご連絡することとさせてもらいました。

校長先生のお人柄や学校に対して好印象をもちましたが、女子高であること、知らない土地、単身赴任の生活などなど、まだ自分がこの学校で教えるイメージが湧きませんでした。

しかし帰宅後に家族と相談している中で、自分の気持ちに気づき始めました。この出会いに運命的なものを感じ、2月後半くらいには、よし行こうという気になっていました。

当時妻と母の3人で暮らしていましたが、妻は肯定的で背中を押してくれました。母は、私が遠方に行くことに抵抗感

を示していましたが、一方で、本人が決めたら譲らないということも分かっていたようです。

山田:単身赴任を始めることに、不安などありませんでしたか。今までに自炊生活のご経験などはあったのでしょうか。私も2年間ほど一人暮らしをしていた時期がありますが、今思うと、とてもよい経験だったと思います。

飯野:半年ほど大学の寮にいたことはありますが、本当の一人暮らしは初めての経験です。行くことを決めてから、急いで住まいを探し、買い物をし、バタバタと4月1日の着任を迎えました。

山田:学校では新任の先生として、どのような受け入れられ方だったのですか。

飯野:新卒の方も含めて6人の教職員が採用されていたので、特別な受け入れ方ではなく、自然にメンバーに加えていただきました。

しかし、授業が始まってからが大変でした。今まで理科を教えていたのに初めて高校の数学を教えることになるので、それなりの準備が必要になります。

それに栄光学園とはカリキュラムのシステムが違います。栄光学園では1日にある学年4クラスの授業を繰り返します。だから準備も同じ内容で良いわけです。これが週に4日あって、1週間で16クラスという具合です。ところが北見藤高校では1日の中で数学Ⅱを1クラスだけ。数学Bも1クラスだけ。同じことを4回繰り返すわけではないので、準備のボリュームも多くなります。こういう感じで、今は週に15時間担当しています。

数Ⅰ、数A、数B、数Ⅱ、数Ⅲと、2年間でやっと全部の授業を教え終えたので、来年からは少し楽になるはずですよ。

自前のプリントも無くゼロからのスタートでしたが、少し貯金もできました。

山田:それは大変な労力ですね。栄光学園の男の子と北見藤高校の女の子との違いは何かでしたか。

飯野:栄光学園にも色々な生徒がいますが、男の子はその場で叱れる。翌日まで引きずることがないですよ、自分自身は多少引きずっているのですが。でも、女の子には気を遣います。個人差もちろんありますが、うっかり叱り方を間違えて、しばらくコミュニケーションが取れなくなったこともあります。

山田:拒絶されてしまうという。



北見藤高等学校大坪校長先生とご一緒に

飯野:若い女の子に特有なのかもしれない。時間が経って関係を修復できましたが、1年目は本当に大変でした。

山田:地域性で救われたことはありますか。

飯野:基本的にみんないい子達ですね。本当に困った子はいない。それは私学ということもあるかも知れません。

山田:栄光も同じですね。

飯野:2年目は多少ペースが分かってきましたね。女子高から共学になって楽になった部分もあります。先生によっては女子高から変わって戸惑った方もいらっしゃるようですが。私は困ったら男子に振る。男の子をいじる。叱る。怒られ役の子がいて女子も笑ってくれる。男子校の技が使えるわけです。男子たちは良く言うとフレンドリー。馴れ馴れしいというか。

山田:2年間北見藤高校で教鞭を取られて、振り返ると栄光学園はどのような学校だったという印象でしょうか。

飯野:まだ栄光学園がこうだったという形ではまとめられませんが、栄光学園の生徒たちはいい子が多かったなあ、とあらためて思いますね。

山田:栄光学園もこういう風にならなければいいのにな、という視点はありますか。北見藤高校とは私学として似ているとか、栄光は男子校として偏りがあったりしないでしょうか。

飯野:女子高には女子高の良さがあったと思います。落ち着いて勉強できるからと公立よりも私学を選んで来た子もいます。共学にも共学の良さがありますし、栄光も男子校の良さがあったと思います。栄光はのびのびして進学校らしくない。気を遣わず、勉強だけに追われる受験校ではなかったですね。

山田:今、栄光で生徒に何かを話すとしたらどのような内容になりそうですか。

飯野:すぐには思いつかないけど…。でも、機会を作ってもらえたらと思いますね。考えておきます。栄光学園の卒業式で退職の挨拶をさせてもらいましたが、北見に行くんだよ、という話を生徒たちはとても面白がってくれました。これはうれしかったですね。6学年のうち5学年は担当したことがあって、みんな知っている生徒たちばかりだったです。今度は、教えたことのない現役の生徒たちに喋るのもいいですね。

山田:栄光を離れたOBの先生が、また戻ってきて喋ることはなかなか無いですからね。とても貴重だと思いますので、



北見藤高等学校(訪問時の1月は雪景色)

是非。本日はどうもありがとうございました。

飯野:まだこちらの学校でも必死で余裕はないので、ぜひ応援してください。私のFacebookでのメッセージもご覧いただけたら、と思います。

OB便り

還暦過ぎて落語家にチャレンジ

豆生田 信一(参遊亭遊助) (24期)

60歳でサラリーマンを辞めちまって、落語家としての生活に踏み出しました。馬鹿ですねえ。

もともと、栄光在学中からNHK「のど自慢」に出るは、



レギュラー出演する県イベント「マグカルナイト」で



バンコク演の様子

「あいさつ振興委員会」なるもので読売新聞に出るはなんてことをしていたからねえ、同期連中は「やっぱり」という感じであまり違和感ないみたいすけどね。

そもそもは54歳でバンコク単身赴任して、ゴルフをやらぬもんで暇でねえ、ひよんなことで日本人劇団に入ったのがマチガイ。目立ちたがりの虫が疼いちゃってね。でも57歳で帰国後、週末潰して劇なんてやってた日にヤカミさんから三行半さね。それで何か一人で稽古できるものと探して、落語教室なんてのに通い始めてね。初高座の発表会で必死にやったら、お客様が笑って帰って下すってねえ。こりゃ、自分も楽しいし、他人(ひと)様(さま)も幸せになって頂けて、とてもいいやとハマっちゃいましたね。仕事より一生懸命になっちゃって、ええい辞めちまえと。

落語に専念して1年目は高座数122回、去年は247回！いまどきこんな急成長事業ある？(笑)。ネタ数は100題を超えたんすよ。で、自分(てめえ)らしさを出そうと、地域落語や企業落語を創り、神奈川県「マグカルナイト」でレギュラーとして英語落語をやり、バンコクで初の海外公演を実現し、なんて、いろいろなことをやってみてるんすよ。

収入は激減さね。住民税1/100になって驚いちゃいましたよ。でもね、好きなことができて、他人様(ひとさま)喜ばして、こんな楽しいことはないよな。

若い時から本職になっておけばよかつたねとよく言われるけどね、あつしは60歳過ぎてからでよかつたと思ってますよ。落語家修業はマイペースのあつしには耐えられないし、高座の依頼やマーケティング手法はサラリーマン時代の人脈や経験に随分助けられていますからね。

で、ある夕飯時にイワシ食いながら、ふと、「企業の歴史の落語とか創れるんじゃないか」と思い付いちゃってね。今まで4社やらせて頂いたんだけど、みんな泣いて大喜びしてくれてねえ。良かったと思えますよ。

それだったら、なんでも物語があれば落語にできるなど。馴初めだ、故人の一周忌だ、地域の歴史だ、聖書落語(栄光のときは公教要理に一度も出なかったけど今やクリスチャン)だと、いろいろ創ると喜んでいただけるんですよ。ありがたいねえ。

そしたら、今度はコロナ騒ぎでしょ。高座が何十件もキャンセルになってね。でも凹んでいてもしょうがないからオンライン落語始めたら、インドだメキシコだって海外の日本人が観てくれてね。そうか、ネットは距離を克服するなどあらためて気付いちゃいましたよ。それで7月にはアフリカはギニアの邦人向けにオンライン落語をやって差し上げたら喜んでねえ。これからも日本文化の少ない国にいる邦人に落語を提供できたらいいなど思ってますよ。こんな風に、どんな環境でもできることにチャレンジするって楽しいよな。

人生100年時代とかで先の長い時代になってさ、こうして他人様(ひとさま)に笑っていただいて、少しでも幸せになってもらいながら、あつし自身も、生き活きとやりがいを感じて生きていけたら幸せだよな。

みなさんもね、いくつになっても新しいことをお始めになったらいいすよ。残りの人生で「今のあなたが、一番若い」んだからねえ。

HP : <http://yusuke0816.jimdo.com/>

離嶼沓徊

池添博彦（8期）

加計呂麻島(カケロマジマ)

鹿児島港よりフェリーに乗り、喜界島経由で奄美大島に向かった。名瀬から大島の北海岸沿いに古仁屋に着く。大島は平地が少なく、入江の多い複雑な海岸線が続いている。

奄美大島はサツマ芋の形をしており、北の名瀬と南の古仁屋が主な街である。古仁屋の向かいには南北の細長い加計呂麻島が横たわっており、その間の大島海峡はかなり狭く、波が無い穏やかな海である。

加計呂麻島の南側に請島(ウケジマ)と与路島(ヨロジマ)という小島が並んでおり、古仁屋から連絡船が出ている。二つの島に行くのには、前に横たわる加計呂麻島を回り込まなければならないので、かなり時間を要する。

奄美大島を初めて訪れたのは60年前である。九州一周の旅の途中で鹿児島に着いた時、大島行の小船があると聞いたので、予定を変えて行くことにした。

一昼夜船に揺られて名瀬についた。藁葺きの家が並び、本土とはかなり異なる暮らしぶりであった。当時未だ貴重な果物だったバナナを五房も買って、夢中で食べた記憶がある。

名瀬の隣の小村、知名瀬にある教会に暫らく泊めてもらい、バスで古仁屋に行き、小船で加計呂麻の諸鈍に渡った。

諸鈍の海岸沿いには樹齢三百年を越すデイゴの美事な並木がある。幹は太くゴツゴツした瘤が多い。曲がりくねった枝の先に赤い花が咲いていた。

このデイゴ並木は映画寅さんシリーズの最終回「寅次郎紅の花」(1995年7月)のロケに登場している。

諸鈍の大鈍神社では旧9月9日に、シバヤと称する平資盛(タイラノスケモリ)を祀る風流小踊や即興の狂言が演じられる。

演目はイツオ(楽屋入り)、サンバト、クワ節、シンジョウ節、キンコウ節、タマティユ(玉露)、ダットドン、シシキリ、ヌクテングワ、カマ踊り、タカキヤマの順で上演される。

その後十年程前に再び加計呂麻に行った。名瀬でオートバイを借りて古仁屋に向った。昔と違い、数キロに及ぶ長いトンネルが幾つも山を貫いている。山越えの路に較べて、かなり距離が短くなっているが、ほとんど景色が見えず、味気ない感じがした。

加計呂麻島は長さ30kmほどで細長く、形は奄美や沖縄で採れる水字貝(水の水の字の形をした突起の多い貝)のように岬が多く、入江や湾が連なっている。島の入り組んだ地形を利用して、戦争中は特攻船の基地が造られ、軍に招集された若者が訓練を重ねていた。



池添博彦氏 近影

フェリーの付く瀬相から東へ峠を越えると呑之浦(ノミノウラ)の入江になる。特攻艇震洋の基地があった処で、入江の崖下に十基の洞窟が海に向かって掘られている。時を待っているため、入り口は木が繁っているが、中に入ってみると素掘りの壕が真っ直ぐに続いている。壕の一つに特攻艇の模型が置いてあった。黒塗りの一人乗りの船首に炸薬を登載し、自動車エンジンを装着して、敵の船を爆破する計画であった。

別に二人乗りの指揮艇があり、機銃を備えて後の特攻艇を導いていた。当時は入江に沿って弊社、弾薬庫、小作室、食糧庫が並んでいた。

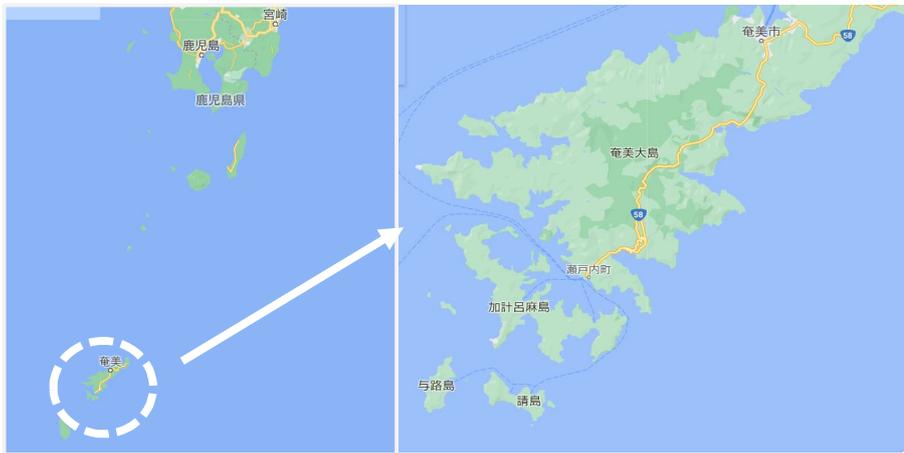
震洋は昭和19年4月に軍部が提案した特殊兵器の一つで、特攻飛行機神風、小型潜水艇回天と共に、戦争末期に使用されたものである。鉄及び木製の試作艇は19年5月27日に試運転され、直ちに量産された。一人乗の一型改一と二人乗の指揮艇が作られた。

特攻艇の震洋が訓練を受けた横須賀の長浦港は、私に縁のある地である。戦後長浦の海軍施設はイエズス会のミッションスクール栄光学園となり、港に面した建物をそのまま中学と高等学校になった。運動場の横には壕が幾つもあり、軍の使用した機材や備品が投げ込まれていた。がけの上には機銃を備えた見張台があり、突堤には小型飛行機の残骸が放置してあった。震洋が試作され実用化された十年後に、私はここで6年間の学生生活を過ごした。今は海上自衛隊の施設となっているが、私が学んだ校舎の一部はそのまま自衛隊に引き継がれて使用されている。

学校の前には波止場が幾つもあり、台風時期になると自衛隊の船がそこに避難して来た。

長浦湾の対岸には日魯漁業の基地があり、秋になると捕鯨船団が出港していき、留守家族が旗を振って見送る姿が、教室の窓から見られた。

作家の島尾敏雄は1917年横浜生まれで、九州大学で東洋史を専攻して1943年に卒業している。海軍予備学生とな



奄美大島、加計呂麻島、請島、与路島付近地図 ©Google Map

り、翌年特攻要員として配属された。特攻艇員として訓練を受け、1944年11月第18震洋隊183名を率いて基地設営後、呑之浦にて出撃を待つ日々を過ごしていた。

島尾は近くの押角(オシカク)国民学校に勤める大平ミホと知合い、死を目前にしながら逢瀬を重ねていた。

島尾の『国敗れて』には「一人だけ衛生兵をまじえた、百名ばかりの震洋特攻兵を分乗させた三隻の徴用漁船が、奄美群島加計呂麻を後にしたのは大島防衛隊のあった瀬相の栈橋からだった」とある。瀬相は特攻艇の兵員がいた呑之浦の北隣りの港である。

また『出孤島記』には「月の光を浴びて自殺艇乗組員たちが、整備隊員や掌機雷兵の協力で、此の月夜の下の南海の果てを乗り行く自分の艇を磨いていた。月も中天に昇った。もう発信の下令を待つばかりだった。不思議にこの世への執着を喪失してしまった」と期されている。日々出撃の訓練をしながら、常に自爆して死を待たねばならぬ極限まで緊迫した時を迎えていた。

ところが出撃の直前に戦争が終わりとなり、島尾敏雄と大平ミホは翌年神戸で結婚し、伸三とマヤが生まれた。

呑之浦の特攻基地跡に島尾敏雄の文学碑が建っている。碑の上部には敏雄、ミホ、長女マヤの遺骨を納めた墓が平成20年3月26日に築かれている。

島尾は昭和30年から50年まで名瀬で暮らし、61年11月に鹿児島で亡くなっている。

島の南端安脚場(アンキヤバ)には強固な弾薬庫と兵隊が駐屯した兵舎が戦争の遺跡として残されている。

瀬相から加計呂麻トンネルを抜けた於斎(オサイ)にはガジュマルの巨木が見られる。一本の樹から気根が幾本も地上に垂れ下がり、まるで数十本の木が林を作っているような姿である。

ガジュマルは枝から下がった紐状の気根が地中に入り幹状になるため、一つの樹でありながら多くの支根を形成している。横に伸びた太い枝から縄が下げられてブランコが作られている。

十軒ばかりの小集落であるが、丘の上に厳島神社が作られており、台風除けと縁結びの御利益があるとされている。この二つには何か関連があるのだろうか。

海沿いに歩くと伊子茂(イコモ)集落がある。小中学校があり、小学校は生徒6名、中学校は8名である。中学校は女子7名男子1名で、社会の勉強をしていたが、男の子は少し寂しそうだった。

学校の裏手に西家の屋敷がある。小高い丘の上に蘇鉄が一行に並んでおり、一段上に石垣が築かれている。かなり大きな家で、砦のような感じである。庭

も広く大きな屋敷が建っており、西家はこの地区の領主であった。現在当主は島を離れており無人である。

島の西部に嘉入(カニユウ)の滝がある。島唯一の滝で、かなりの落差があり、見応えのある滝である。その先方瀬戸内水道の反対側に須子茂(スコモ)集落がある。東西2ヶ所にノロが神事を行うアシャゲがあり、力石(チカライシ)が置かれている。

須子茂小の校庭にはデイゴの巨木が生えており、その隅にコンクリート製の奉安殿が残されている。天皇の御真影と教育勅語が安置され、戦争中は教師と生徒がこれを祀る儀式が行われていた。

昭和37年当時の須子茂小校長糸泰良(イトタイリョウ)の投書「追い詰められた僻地教育の悩み」がNHKラジオ『私達のことば』で読まれた。「国の補助金が打ち切れ、視聴覚教育のための自家発電がない」という内容である。当時加計呂麻島は夜間しか電気が使用できなかった。

これを聴いた鹿島建設社長の鹿島卯女(ウメ)さんは、発電機の購入資金援助を申し出た。それにより念願の発電機が設置され、映画鑑賞が実施できるようになった。

更に出稼ぎの多い島で留守を守る家族の心の支えとするために「母と子の像」を造って送ることにした。蔵は池辺瑠璃により一年後に完成し、昭和41年11月3日に除幕式が行われた。

請島(ウケジマ)

奄美大島から見ると、南に横たわる加計呂麻島の裏手にある小島である。大島の古仁屋から、小舟が加計呂麻をぐるりと廻って後ろの請島に着く。請島には請阿室(ウケアムロ)と池地(イケジ)の集落がある。船は二つの港に寄った後、隣の与路島に向かっていく。

請阿室と池地は共に40軒程の家があるが、多くの家には住人がおらず、島外に出て生活している。

二つの集落の間は山路になっており、峠を越さないと隣

の集落には行けない。峠から向いの加計呂麻島が見える。すぐ下には無人の丹手島と小丹手島が並んでいる。

請阿室は小路が格子状になっており、村の南に公民館と墓地がある。戦没者碑に25名が刻まれており、そのうち9名は平、磧、城、渡、西などの一字姓である。磧はセキと読む姓で、意味は川原(カワラ)である。セキ姓は他に似た漢字を用いた碩、碩、硯がある。碩(セキ)は碩学(学問の深い人)に用いられる時であり、碩、硯(すずりの意)は各々テイ、ケンのおんしかないので、磧や碩の字を書き誤ったものであろう。

請島にはウケジママルバネクワガタがおり、固有種として文化財に指定されている。また大型の白い花をつけるウケユリが自生している。このユリはササユリの近縁種で香りが良く、江戸時代から珍重されており、百合のカサブランカの交配にも用いられた。

村のはずれに蘇鉄の群落がある。雌雄異種であり、3~4cmの赤い卵形の実が数十個幹の登頂に群生している。実は有毒のサイカシンやホルムアルデヒドを含んでおり、昔は飢饉時の救荒食糧として用いられた。

実を砕いた後に水で晒し、毒抜きをして食料にする。ナリと呼ぶ実は大豆や米と混ぜてナリミソを作った。芯(茎)は割って日に干し、水に晒してから粥にした。今日では観賞植物に用いられる他に、実を薬用としたり、葉を日除けや編んで虫籠を作ったりしている。

池地の戦没者碑には37名の姓が刻まれていた。日清日露戦で6名、太平洋戦で31名が亡くなっている。一字姓は14名で栄、勇、磨、情、赫の姓があった。

池地は請阿室より少し大きい集落であるが、ここも空き家が多い。村の中央に小川があり、ガジュマルの大樹が二本枝を広げている。

池地には明治30年創立の小中学校がある。請阿室にはないので、生徒は峠を越えて通わなければならないが、今の処は生徒はいない。現在小学生は池地の4年と2年の女子二人だけで、中学校は生徒がいないので休校中である。先生は小学生担当の2人の他は校長、教頭と保健担当と校務の人がいる。

32代目の校長と暫らく話をしたが、昔は生徒が二百人以上もおり、かなり賑やかだったそうである。

校庭の横に奉安殿が残っている。戦時中に天皇の御真影と教育勅語を納めた施設である。生徒は登校時と下校時は必ずこの前で礼をしなければならず、四大節の祭日には校長は白手袋で御真影を掲げて拝礼式を行っていた。

小学校の高学年生は、天皇の名を初代神武より124代昭和まで続けて覚えなければならない、私の姉は時折思い出したように神武、綏靖(スイゼイ)、安寧、懿徳(イトク)……明治、大正、今上(キンジョウ)(昭和)と昔覚えた天皇の名を聴かせてくれた。これを覚えられない生徒は立たされたそう

である。

戦後各地の奉安殿は壊されたが、大島近辺では十箇所以上の奉安殿が残されている。

池地の北には398mの大山が聳えている。村からは仰ぎ見るような高さで、頂上に連なるミョチョン(妙崖)岳から島全体が眺望できる。

九月の終わりに村人総出で豊作祭りが行われ、村中央の土俵で相撲大会が催される。大人から子供まで村の男総出の相撲である。

与路島(ヨロジマ)

請島より少し小さく集落は一つだけで、人口は60名である。家屋はかなりあるが空き家が多い。

与路小中学校は4、5、6年だけで計5名、中学生は1学生1名だけである。小学生の3人は他地区からの留学生である。先生は校長、教頭を含めて十人おり、小学校には生徒3人と2人の2クラス、中学校は一人の生徒に3人の先生が各教科を担当している。

与路や請島の小中学校は僻地手当が俸給と同じ位出るので、3年間の離島暮らしを2度繰り返すと、鹿児島市内に家を建てられると校長は話していた。

鹿児島には県名に島が付く位離島が多く、北は甌(コシキ)島列島、大隅諸島、吐噶喇列島、奄美群島と沖縄に近い与論島まで数十の島々が点在している。

児童が一人というのも珍しくなく、各学校は存続させるために山海留学制度を行っている。県や町村は補助金を出しており、中には北海道から姉弟で学びに来ている生徒もいた。

学校の裏手より山路を登り峠を越えると、島の西側の浜に出た。砂浜が続き突堤が一本つき出ている。珊瑚礁を壊して水深を保ち、船が横着けできるようになっている。

島は南北に長く、村は東側にあり、西側には家が無い。離島はどこも一島二港制により、風向きにより緊急時にも船が着けるようになっている。

山には椎、蘇鉄、桑、梅檀の木が生えている。学校の裏手にサガリ花の並木がある。30本位路に沿って植えてあり、枝の先から丸い殻をつけた花穂が下っている。長さ30~50cmにもなり、夕方になると殻が割れて細長く白い線状の花が出てくる。20本ばかりの糸状の雄花が一点から放射状に伸び風に揺れている。花穂に花が幾つも下がり揺れる様は、他に類を見ない美しさである。開花期は夏から秋で、可憐で愛らしい花である。

花は日が上がると花穂から落ち、地上で風に震えているが、やがて生気をなくして萎れてしまう。サガリ花の木は大島以南に生育しており、琵琶に似た葉が互生している。

村の中央に集会所があり、道を挟んで戦没者の碑が建つ

ている。日露戦で1名、第1次大戦で1名の他、太平洋戦で65名の名が記されている。

67名中27名は一字姓であり保、恵、福、何、与、栄、泰、高、川、坂、政、畑、元、祈、長の名が記されている。泊った民宿の姓は芳であった。

奄美、沖縄には一字姓の人が多くいる。これは本土政府が支配した時奄美、沖縄の人々に対して、二字姓を用いることを禁じたためである。沖縄では一字姓の他に、ヤマトンチュー(内地人)とは異なる文字遣いの姓を命じたとされる。

与路の集落は海と平行してあるアダンの並木の後ろに、平たい珊瑚を積み上げた石垣に囲まれて、家々が並んでいる。高さ1.5~2m、垣の幅は60cmで、平らな珊瑚がきれいに重ねられている。

珊瑚は海中にある時は白いが、石垣にすると風化して濃い青色に変色する。与路の小路はどこも珊瑚の垣根が続いており、請島の集落のブロック塀に比べて美しく、風情が感じられる。

サンゴ垣は元々あったものだが、長年の内に崩れてしまったのを補修したものである。どの小路を歩いても風格のある垣を眺められるのは、南国の情緒があってうれしいのだが、難点が一つあった。

それは石垣には隙間があり、そこに毒蛇のハブが居付くことである。石垣には10~15メートル毎に木の棒が立て掛けてある。何のためだろうと訝しく思ったが、道を歩く時これを持ち、ハブが出たら除けるもので、ハブ棒と呼ばれていた。私はできるだけ石垣から離れて歩き、ハブ棒をしっかり握って村内を散策した。

この地方の年中行事としては、正月のウディ(蕪の花、代々の実を飾る祀り)、サンガツサンチ(旧3月3日に家族で潮干刈をする)、イザリ(引き潮の時、葉まで魚貝を採る)、豊年祭り(旧8月15日に村人が集まって相撲や踊りをする)、アラセツ(旧8月の丙(ヒノエ)の日に赤飯を炊いて新築の家を祝う)、シバサン(新節に近い壬(ミズノエ)の日に芒(ススキ)を軒に挿して魔を払う)、クガツクンチ(旧9月9日に行う神社や権現(ゲンギン)の祭日)などがある。

今年は9月23日が豊年祭りの日で、普段村から出ている人々が家族を連れて村に戻ってきた。

前日集会場の周りは村人が掃き清め、土俵も幕が張られ、豊年祭りの看板と提灯が下げられた。

村主の挨拶が終ると相撲が始まった。学校の先生方も駆り出されて相撲をとっている。大人が終ると子ども相撲となり、小学生は女の子も参加している。終りに一歳児が大人に抱かれて土俵に上り、健康に育つように祝われていた。

相撲に続いて親子の民族踊りや、太鼓を打ち鳴らしながらの組踊りが行われた。

昼食の弁当と飲み物が配られて会食となった。私も遠くから訪れたので、この機会と思い、日本書紀にある日本武尊

の国褒めの言葉を与路の島褒めの言葉に作り替えて朗詠した。

「与路の島は邦(クニ)のまほらま、たたなづく海原、潮(シオ)渡れる与路島しうるはし、命の全(マタ)けむ人は、たみこも高岳の峯の、照葉木(テリハボク)が枝を髻華(ウズ)に挿せこの子」という詩である。

同期会

リモート8期会

河相 董 (8期)

我々8期生は今年卒業60年の節目の年を迎え、毎年幹事をやって呉れている田辺 宏君、高井直紀君、矢口敏光君、山野井毅彦君、が10月8日に記念の同期会を開催する予定で準備を進めて呉れていたが、コロナウイルスの問題で残念ながら中止の止む無きにいたった。

そのような状況で、天野芳文君からネットを使ったリモートクラス会をやらうと云う提案があった。8期生の中にはパソコンを全くやらないと云う人や、やってもあまり得意でなく、せいぜいメール位しかしないと云う人もかなりおり、果たして何人参加するか懸念されたが、兎に角Zoomと云うソフトを使ってやってみようという話しになり、全員にインターネットリモートを使ったリモートが会議をやったことがあるか、興味があるか、等についてアンケートを取ったところ、既にネットを通じた打ち合わせや、オンライン飲み会をやったことのある人もいれば、Zoomって何?と云う人もいることが判った。

そこで第一段階の目標は10人として参加希望者を募ったところ、石川吉紀君、漆山浩一君、斎藤栄禧君、品川哲朗君、須藤真樹君、高橋三雄君、作道宗三君、宮崎興一君、それに天野君、河相、の10名が参加の意向を示したので先に進めることにし、Zoomを使ったことのない人には天野君が個別にアドバイスをした上で、8月23日(日)の夜8時から第1回の8期Zoom会(仮称)を開催した。

当日は前記10人のうち都合で参加出来なかった高橋君を除く9名が参加した。第1回と云うことで、先ずはお試しと云うことで事前に内容や進行については特に決めず成り行きにまかせたが、Zoomの使い方に関する話から始まり、参加者の近況等の話があったが、話は期待以上に盛り上がり、大勢の人と全員の顔を見ながら話が出来ると云うのは想像以上に面白いと云うコメントもあった。また、今回の参加者の中で斎藤君は大阪、作道君は下関に、それぞれ在住で、遠隔地にいる仲間も簡単に参加出来るメリットは直ちに認識された。

今回は無料のソフトを使った為、40分と云う時間制限があ

ったが、最後に漆山君がZoomの機能を利用して懐かしき“Let's Sing Together”の中から、山賊の歌、とPirates Songを画面に出してくれて、皆で、山賊の歌、を歌って今回のテストは終了となった。

さらに初回はテストということだったので9月5日に前回の経験も踏まえて第2回を開催した。初回のメンバーに加え宇多文雄君も飛び入りで参加した。今回はフォス先生の写真を背景に出したり、卒業アルバムの中から先生の集合写真、田浦校舎の写真、参加者の写真、等を画面に出したりする趣向もあって話が盛り上がり、前回の2倍の約80分の会となった。

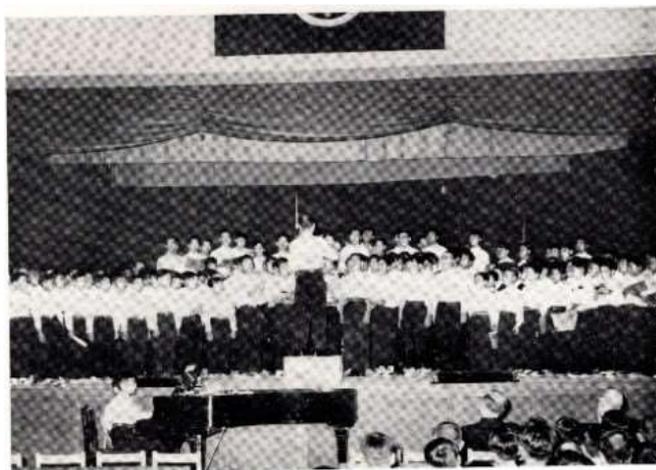
2回の経験を通じて参加者の反応は概ね好評で、今後はコロナウイルスの問題が収束し、皆が自由に会えるようになるまで、一定の間隔を置いて定期的に行うことになり、更に参加者を増やす努力をすることになった。



リモート8期会参加者



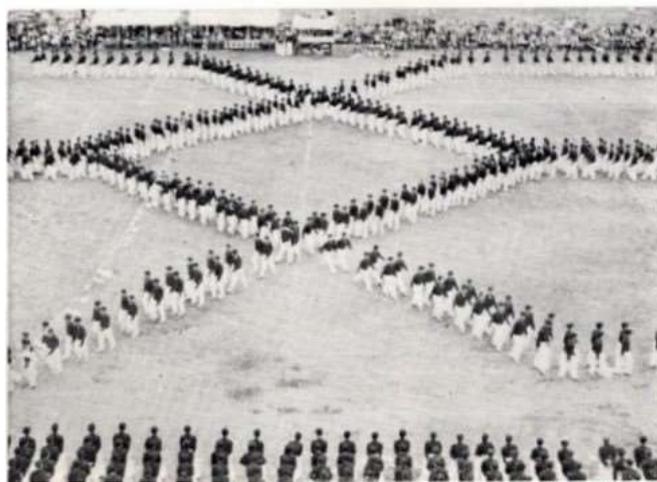
当日共有した写真「服装検査」



当日共有した写真「ハレルヤコーラス(聴衆は起立)」



当日共有した写真「中間体操」



当日共有した写真「運動会でプロムナード」

～ ひとりごと ～

栄光学園同窓会会長 山田宏幸 (30期)

今年オリンピック・パラリンピックイヤーで、しかも日本で開催される特別な年でした。この自国開催の大会への出場を目指し、選手達は切磋琢磨、そして鎬を削り選考レースを戦ってきました。しかしながら、新型コロナウイルス感染症が広がり、オリンピックは1年間延期され、さらには来年の開催も不透明な状況です。まだ選考が完了していない競技も、すでに選考を完了している競技も、選手たちは、現状でも明暗分かれ悲喜こもごも。さらには、先が見通せない状況に大きな不安と戦っていることと思います。全身全霊で臨んだ末の無念の涙や、コロナウイルス騒動による想定外の事態に翻弄される様を見るにつけ、現実の厳しさ、想定できないことによる理不尽さなどを、改めて感じる今日この頃です。

最近の子供、学生は、“表立って競争しない”、“人と直接関わって争わない”的な風潮、たとえば運動会で順位を付けない、騎馬戦をしない、推薦入学の割合が増えるなど、があると感ずります。また、このコロナ禍で、一層人と人との接点が少なくなる中、SNSの世界では、容赦ない言葉の暴力がちょっとしたきっかけで爆発的に拡散し、誰が被害者になってもおかしくないという、SNSやWEBなどが無い時代に育ったアナログな世代から見ると、正直少々理解し難い状況です。

とはいえ、社会に出れば、オリンピック選考レースほどではないものの、人と係わり、競う中でなかなか思い通りにはいかず、明暗は分かれるもの。温室、無菌状態で育ち、そこからいきなりウィルスが飛び交う社会に出て“荒波に揉まれる”、“理不尽な思いをする”、“思った通り事が運ばず、傷つき、時に折れてしまう”のではなく、ある程度若いうちに打たれ、それなりに耐性を備え、また痛い思いをすることで人の痛みが分かっていた方が、大怪我しない、大事に至らないのかなど。そんなことを改めて思う機会が、ままあります。とはいえ、“ハラスメント”という言葉が飛び交うご時世がら、学生生活では“打たれる”機会すらあまり無いのかもしれませんが。“怪我”という意味では、“強さ”だけでなく“しなやかさ”も大切か。若いころの小さな“怪我”は大切ですね。また、栄光の常識は、(必ずしも)社会一般の常識にあらず、とも感じます。

まだまだ若輩、未熟ではありますが、多少の年齢と経験を重ね、それなりに多くの方との出会いから、近ごろの“ぼやき”、“ひとりごと”。どうぞ、お聞き流してください。

● 訃報(2020年3月1日以降判明分)

卒業生

須山喜美氏	(23期)	2018年7月26日
加瀬正興氏	(10期)	2019年10月16日
稲熊恒司氏	(11期)	2019年11月10日
中村哲男氏	(18期)	2019年12月20日
川戸信一氏	(22期)	2019年12月31日
芹川直行氏	(23期)	2020年1月16日
榎本司郎氏	(11期)	2020年2月18日
原田大輔氏	(35期)	2020年3月3日
篠崎英夫氏	(10期)	2020年3月24日
倉持茂氏	(17期)	2020年4月8日
小林祥氏	(9期)	2020年4月29日
青木誠孝氏	(3期)	2020年5月10日
藤野雅之氏	(4期)	2020年6月28日
新堀裕一氏	(13期)	2020年7月20日
國生伸氏	(22期)	2020年7月25日
土屋恵彦氏	(9期)	2020年7月29日
徳久芳郎氏	(3期)	2020年8月17日

謹んでご冥福をお祈りいたします。

● 次号(第95号):2021年4月発行予定。

● 投稿歓迎

同期会や支部のイベント報告、個人の体験記などの投稿を歓迎します。標準サイズは文章1,200文字程度+写真1枚。同窓会事務局宛てメールまたは封書でお送りください。

メールアドレス: admin@eikoalumni.org

住所:(本号第1頁にあります)。

● 編集後記

前号では印刷作業に入る直前に栄光祭が延期になるという情報が入り、すでに入稿済みであった原稿に変更を加えさせてもらった。まだ不透明な状況であったので、同窓会ホームページをご確認いただくよう書き添えたが、まさにそこから状況はどんどん悪くなり、3度にわたり同窓会の対応をホームページに掲載することになった。

同窓会ホームページは月に2度の更新を行っているが、こうした非常時の案内についてはその頻度にこだわらずに、必要に応じて掲載する予定である。

それにしても同期会、支部会もなかなか開催できず、The EIKO ALUMNIの原稿も集まらない。そんな中、8期の方たちのリモート同期会の開催は素晴らしい。Zoom会議の参加者のスクリーンショットも楽しそう。しかも背景写真に若かりしフオス先生とは。ぜひ皆さん見習いましょう。(広報部高橋)